の作成に着手してゐるが且下の考 能以、全術起前等の間に解認執知 能以、全術起前等の間に解認執知 所述の對策に者處する政府は河田

即ちの各案の中、第一条 四、憲兵司令官を武官さしても派兵制度を布くものでないこさを法文上に表示する実は陸軍側は法文上に表示する実は陸軍側は

変もあるが、 陸軍側は野が部長 可能 可能

の親かに歸給す

翰長次官協議

翰長、法制局長官作成

中央は認識不足

水谷文書課長歸任談

情美な を記述とない機構 を記述とない機構 を記述とない機構 である。 でも思述をでは、 でも思述をできます。 でも思述をまます。 でも思述をはまます。 でもまます。 でもままする。 でもまます。 でもまます。 でもままする。 でもまままする。 でもままする。 でもままる。 でもまる。 をもまる。 でもまる。 でもまる。 をもまる。 をもまる。

七時二十分大連海外着独定

官紀紊亂 政友議會で糺弾 關係當局に內示

蔣氏洛陽へ

で対験あるや否や。



触らず総領味悪し。 て、彼女はつけ足す外はなかったとなった人はなかった さつきは、何を答へた

押問題解決案 警務部の構成に文官を任用

恩墨の報に送ら九日夜急邀州滞在ヴィア両王記マリー殿下には両王

| ア海軍の[編送艦] エーコースラヴィ

事よりは特に軍艦敏度を派遣御上げることになった、フランス

| 東京戦話||ユーゴースラヴィア| | 東京戦を強して大使館管局| を訪へば終る 未だ公報に接して居らないので

のさ考へられる、即ち同國はセーラヴィアの最近の國情より見てラヴィアの最近の國情より見てラヴィアの最近の國情より見て対してあるが、犯人が黒洋和は不明であるが、犯人が黒

ユ國の

ツチ将軍は盗に総命し、又フラン

た侍從武官長デイミルウイト かなー二世と同時に忠誠に見郷ルセーユ九日養國通二アレキ

現地運動は

に関し猛烈な紀弥かなす方針であ

- 一世の演唆はユーゴースラヴィ【バリ九日養國道】アレキサング

干川

元勳數名で攝政を構成

切の風湿を講じつゝあり 國王妃現地へ 九日登世通ーユーゴ

國王の遺骸は

砂省情報

『東京特電十日線』ユーゴースラ

保は非常に紛糾してゐるから或 お糾な見るかも知れ口と遊感さ れる

天羽外務情報部長

驅逐艦で御送還

公報はないが目下歐洲の國際關一

原因は民族抗争

今後は一層深刻とならう

新京大使館當局談

殿下踐祚

【パリ九日漫園通】ルプラン大統 (株) タルジュ、エリオ職無低所様 は九日少勲マルセーユへ急行、像 は九日少勲マルセーユへ急行、像

でまるその場で自ら館目「総もちで製造の魔なみて犯人を射」明した、脱既は恐らく民族問題に恐行を激じたものさ動ら ひがけなき機態に襲席した観察は「組織に反黙し追放された常年と男一世を暗殺した犯人は全「官隊の気に取押へられた、然と战」とでユーゴースラヴィア政府一世を暗殺した犯人は全「官隊の気に取押へられた、然と战」となどでユーゴースラヴィア政府・ユ九日養国語』アレキ」を日に都て、自総を総つた所を課」クロアチア職人ペトルス・カルメ

現地へ急行

恶影響を憂慮

の歐洲政局に

追放され

た反政府の青年

・日景関通 フランス欧府 て奥に服することに拠した、同時が外相は 國事 財意を表すため一ヶ月間殿を駆げ

その旨公表した を対行す

の像梁に鑑み

現場で

射殺さる

像更に被行するが緩進部の事業 後更に被行するが緩進部の事業 動

識は十日午前十時二十分より本社

常年の狂魔は何な誘起す ない、近所近邊戒心を要す。原因は民族のもつれ、他属こと 0

がた方が、病人の側にゐるよりも、 もつさ幸職だらうと思いはじめさ へしまず」

一息につくもて答べた。 一般にあたこさがあるかさ、訳 くのですか?今、現にゐるのです 「一概の勢です」 版はご義なに取っていさけら、彼女は、願子が、義な を知つたのが



ロ男には、人間の言葉は流じれ 戦場の怪異

類

圧之財

などしてく

その山女にも戀があった

三上於莵吉 (9)

な青

警務臓は左の事項を管

ののやうな人間とお思いてせう

公布された官様、武文左の第五條、倉長は高電話」徐潔の新省公署官様 ては之を真行す

ふ満

洲國政府公布

には通じて左の職

長、市長

佛國訪問

行致日十月十

界 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人剛印 地番一冊可閱公東市連大 社報日溯滿 社會式株所行發

はツャシイフ

「スリカ日登画道」フランス内閣 製意閣議の結果バルツー外根が去 など

時首相氣任

農林、畜産及水産に関する ないふ意味のとな答へたさき、彼 ないふ意味のとな答へたさき、彼 をなが、言つ

教育職は左の事項を管 で ぶつたのな、さつきは、見のがす さ、同じやうな、神経確な暗影が さ、同じやうな、神経確な暗影が

脂を、さつき、家庭

大龍かち、人間らしい窓情を としのはない、病縁は大ていの場合 はのはない、病縁は大ていの場合 にしている。 というにも他人にし、迷惑をかける はない、病縁は大ていの場合 ひきかせてゐるやうにつゞけるの

左の五鷹な置

一十月十年九和昭

佛外相も殪る

季中七十二【寫真は二國《王(上)で佛外相バルツー氏】 外相 も兇彈に見舞はれ、腹部に配質総額を責ひ手談の即びせられた國王は紅に染つてその場に昏倒、他

け各雕の分科及處務規定 の苦痛や、健康 か、親みさか、親みさか

事を得事を得り

本舎は、「ない」では、本舎は、「ない」では、本舎は、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない、「ないい」では、「ない、「ない、「ないい」では、「ない、「ない、「ない」では、「ない、「ないい」では、「ない、「ない、「ないい」では、「ない、「ないいい」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ないい」では、「ない、「ない、「ない」では、「ない、」では、「ない、「ないい」では、「ない、「ないい、」では、「ないい、」では、「ない、「ないいい」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ないい、」では、「ないい、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ないい、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では

命令を執行し省内の行敗事務を 信令を執行し省内の行敗事務に 監督を承げ各大臣所管の事務に 憲三條 省長は民政部大臣の指揮

總務職は左の事項を管 る専項は民は第十七條

イアにさり基

十日大連出帆大連丸

件が歐洲外交界に特別の混亂ではあるまいか、最も今回の

发(单順事務所资業長)十十 多氏(削北線衛生處長)同上

侍從武官長も

戊ヘハルピン伊國領事) 名 同上

佛兩將軍も重態

外根を監す。 外根を監する 外根を監する。 同時に他の一國の一 蛇角

放牛舍號

愛刈關東長官に

現地の實情に關し

の無線は底を兼職師であって招募しれて報告方を書儀する前あったに繋する現地の警備による練取脈、て端田指標は影が展覧に繋じて飛り、東京特體十日登1在消費権助態一省網のそれと多大の差遣があるの

旧轉式

の座席に

朗らかな心配

は質によい、上等の自動車に乗つ中までのぞいて見る有機「乗心地

中までのぞいて見る有機「乗心地 パチリさ歳めて試験を総つたの便所は洋式が和式か」さ便所の キャメラに流線整棚圏車の峻客を物郵便車に揺るまで監像「三等車」 解に踏着してから機越自ら投へた

る筈である に意見の一致な見た機械で事務密

急速進

せり

大部分は國有競道より補充するが満識よりその一部を補充するが一、北鎌七千名の缺負に對しては一、北鎌七千名の缺負に對しては一次。

大連驛移轉

鸭問題

時頃、大連監督を記

、大連署保安係へ『私の夫は、大連署保安係へ』私の夫は

愈よ

都市計畫委員會

| 内警戒のため北郷管理局と打合せ内警戒のため北郷管理局と打合せ内警戒の変」るに御内定、突通部では新京縣構

り、十三日午前八時三十分登録

乘心地は上々吉ご總裁の折紙

お歴々。あじあ。試乘

のよいもの同士ならば影响のか出 ば八田副機能は三百六十度悪極の ば八田副機能は三百六十度悪極の

就は創入十一日午後二時十分新京都は創入十一日午後二時十分新京

民にデビュウする事でな

力軍快勝

北鐵

ダイヤ

勝戦

警衛、警備

十一對〇で

臨時變更

調整装置には感取して「自分の家

あじあ

観点を で本委員會に 等の問題につ

は態態版を見る事で期 に於いて決定次策、滿 をなす筈で徐潔の大連

米國記者圏の一行

大連迄姑乘

あす新京へ

際講堂において登滿刀鰕大

幸役

本刀劍界の権威者、猪澤刀劍保

"風禍日本

の友に

寄せる戴天仇氏の情誼

無事を祈つて三日間の斷食

・魂の精華

本社三階の講堂に名刀集る

+1111全滿刀劍大會

道の幅を擴張

受けて間難しなしてゐる家であるれな中村こうまさんが一手に借りれな中村こうまさんが一手に借りれなりのでそれなりのでそれなりのでものを続くが監察さ

陳列品

元帥遺墨、遺品百點、寫眞

料二百點

隨

大連市浪速町幾久屋(**松**馬難)

(毎日午前九時より午後九時半まで)

陸屋根裏であ

十三日

まで日延

照明装置の完備、植樹なご 大連忠靈塔下の改修



の参拝場吹修は大

とく 飲想な 裏切り何の町を見 しアメリカで考へて居れ事

を行する端州側の将来の養根 で発望して止まない を希望して止まない

選者號を列記すれば左の通り興味に第一回以来の三数までの大口管

1125211

連續街京福・電ニニニス別根フィン専門

WIE TIS

智を述べてゐる

毎日のお食膳に 不意の御來客に

本

日

壽

司

.30

始め

まし

連

のださ指摘してゐるが果してそののださ指摘してゐるが果してそののださ指摘してゐるが果してその。 一般の迷茫的身際はないさ述べ、 「後週に常り夢生せる事件を駆り を選ば常り夢生せる事件を駆り を選ば常りか問る等はないさ述べ、 はの迷茫的を発生せる事件を駆け合

個、三萬代二個

二萬代が一番多く七

断然多い四萬代

稲民奬券第一回以來の

真代二個、千代六個である、なほ 東一回以来三彩までの監獄書號左 の知ら

巾立劇場

ルトアシ

"忠臣藏"上演

外務省へ考證品依頼

大口當籤番號調べ

がルである忠憲

護國の人様さ化

たの後、午前十時四十分餐直通外 十日額再び來率ヤマトホテルに少 一行の中カネリー氏以下十二名は

しながら北平に向ったがカネリ

を視察中であつたアメリカ記者順に 事天電話 新京、ハルビン各地

主

催

洲 平

日

報

同答な不滿さして九日家三次流経 等が日本内地にあって松野の治安。 をでするだころによって松野の治安。

援

米記者團の 十二名赴平

滯連日程

球界引退を表明

二十一ケ年に本壘打七百本

縦方をシアトル内山領事を通じて

◆十六日午前九時大連發展順視祭 の上隅東順長官々邸の午餐に臨 み、午後二時脈順登帰運、同九 み、午後二時脈順登帰運、同九 時受列軍にて奉天に向ふ ◆十五日水巡後直に満級總裁招宴程は左の如く豫定されてゐる 器、市役所、諸鉞その他

献さ歴史」の主等者であり、义斯 すゝめする(寫真に近薦題堂氏) 法に鵬し種々協議する所あつたが、食場入場に場向整理のため一 人々も是非寒食世界に譲る日本刀 なほ民政器、市役所、満純その地で、食場入場に場向整理のため一 人々も是非寒食世界に譲る日本刀 なほ民政器、市役所、満純その地では十日午後二時より、午後二時に野野運、同人の十段大場に最低料金 駅に於ける鑑定家さもても第一人 み、午後二時に顕数勝運、同一態変万家のために特に最低料金 駅に於ける鑑定家さもても第一人 の十段大場の事故の事故の事故に

部は満鐵で

英國視察團

敷粉は引掘屹の有様で最早前数としなる所能的に上つてゐるが、試み滿を地代歡底共變す所幾何もなきしふこまは各人各樣の思ひ思ひて粉は十四日の鰥粽を財前に擦へ登一粽の事が製して何書代が出るかと、歌がま 日 登回面 | 第七回廠改獎 | た代鍍店も多い、融して全國は蘇

850333

大運忠憲塔)

マキーリースは八日メーザヤーリー この間七百本の本盤がな出した本ア・ルースは八日メーザヤーリー この間七百本の本盤がな出した本ア・ルースは八日メーザヤーリー この間七百本の本盤がな出した本

大部國鐵で補充 北鐵七千名の缺員を よ 最少な 定就に まど近い 一萬七千 に 最少な 定就に まど近い 一萬七千 て近日中共の設立戦 政署地方駅で設立事

東連し十月一日に夫闘田が縦山に 田聊夫(こ)の変で縦山北二條画二 風な、又容田町方面委員落合間市 田聊夫(こ)の変で縦山北二條画二 風な、又容田町方面委員落合間市 の為め方蔵販成期金さして金一千

度からメーチャーリーグを引退 明なので心配の繰り泣き込んで楽し契約に調印出来なければ明年 切り歸つて来ず問合せたが行方不から明年度契約の話はないがも 切り歸つて来ず問合せたが行方不来だヤンキーズはマネージャー 一言 用事があるから行くこ云つた たものである 千圓を寄附 意味からも、又日米親普の促進される中野の古野館の舞伎の野来総介さいふ

方面助成會に に は からして 順次 輸送すること これ に は 見地からし 文化 事業部は 暗然 禁門二震井ビル電話八五三一 特許「炎點探索器」完備 特許「炎點探索器」完備 特許「炎點探索器」完備 根療灸

電車(惠比須可多留所北側) 泉醫滅原 田 劍根 療院

たちニューヨークの大概場でも失いとてぬる由で今度の無行が成功としてぬる由で今度の無行が成功としている。 たいのは、 これの は、 二七軍人送局 呼戦の大 はその後取職への結果機由はよ名 であり、佐々木地さも機してあた が本名は青倉艦生れ経費整三さ鬼 が本名は青倉艦生れ経費整三さ鬼 が本名は青倉艦生れ経費整三さ鬼 慰童祭を執行通り去る

晴山・豊田兩家慶惠

放中西氏追悼會 告之進氏の追悼**會**は

た十一時五十分 (ハルビン養午後四十十一時五十分 (ハルビン養午後四十分養普通列車 九時十五分)に後単させる事でな 分量急行 天気予報・

お好みの き如何かと存じます。 を早く賣切れます故今の中にお好みの生地を御撰欅の上お買上置 な早く賣切れます故今の中にお好みの生地を御撰欅の上お買上置 世界に於ける流行の第一級品、嶄新優秀東洋に於ては弊店のみ輸 世界に於ける流行の第一級品、嶄新優秀東洋に於ては弊店のみ輸 弊店は洋服の生地のみもお賣りします 生地を是非今の中に



上人開扉と同時に兎斯のばくはつをする如き危險なし 一 地・粉炭何れでも焚ける 殻の溜る悪い石炭でも焚ける 煙を始め爐内の可燃物全部 石炭少なくも灼熱装置によ

洋易

安石炭で廢物で煙し出で悪ガス漏れず塵ゴナ

濟

り發熱大なり

本器の特色

暖せり

使用簡單、價格低廉嵐の時でも欠伸せず

熱にかわる

部分品の取替で命數の倍

行 洋 記 正 館 易 貿 滿 日 會商品需軍洲滿 正日

り通田代干天奉

生

(本) 悪ガス不漏故に此を吸入して人體に害を及ぼす事な 足先より全身萬遍なく暖まる故氣分悪く し塵立た以故室内を清潔に保つ事を得 洲 滿店理代

が整備と り職次緊張味・加へ高等緊急班は りで、大型分子の不難変動の内外に見り も不型分子の不難変動の内外に見り も不型分子の不難変動の除地なか もで、大型などの内外に見り をしてく、大型などの内外に見り をして、大型などの内外に見り をして、大型などのの内外に見り をして、大型などのの内外に見り をして、大型などのの内外に見り をして、大型などのの内外に見り をして、大型などのの内外に見り 半生液ペトロール

華 茶

篠原劑 治淋剤中の明星 館外 擦用 複方ノボノ

※所代理店大連市準徳客四丁目二四大県に乗店電話九八七四季をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本劑

れない。

電話 六口二二

州產

協

金五圓

勝馬投票勞(軍馬式)金一 金州秋季競馬大 所 金州南山西麓 10日 (雨 天 順 延)

場

十月世間後

うがらた ら乃味噌漬 電七八九九

(西廣場近)

キュービー

マヨネーズ 重

は確實の二河屋

大連伊勢町

婚禮蒲

送還問題で

第三次抗議 南京政府から

徹底的活動開始

第二期

大学なて大連職費「あじあ」本 佐美、山崎、郡山、佐々木各連事 はき継続に取り墓門館な質問の矢・時三十分、戦十名の修道部順係 分、根高級機裁、八田副機裁、守 (紀行はれることになり十日年前 これに先だち同日午前九時三十五 個氏に繋じて祭戦内の影像棒造にに行せれることになり十日年前 これに先だち同日午前九時三十五 個氏に繋じて祭戦内の影像棒造にいよく一十日から十六日までの を発起すべく一路を天に向ったが 総続は「あじめ」の時間省市島部(近十日)の本格館な試選帳 二キロ弦で弾丸の如く大連新買問 同十時六分除着した、この間、根一選のであり

か乗つた時は

背中合せで妙なも

戦運輸券の意味で大連まで試験で るアメリカ能者職一行二十三名を るアメリカ能者職一行二十三名を

『デトロイド九日養國通』ワール ド・シリーズ浣熊の家七回駅はカ ーザナルス十一黙写でタイガース

十三日より三

になるれ」を歌んださころまで

等車

ため物別が動にて御南下遊げされていたが、大きな中ではれる陸軍大戦物が戦闘のかに行はれる陸軍大戦が御機戦ののではないのでは、大きな中では、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、

金百順につき百四側五十段

STATE OF

連鎖街

はつた弊さんや、難へ荷を殺せて ある物質や膨人。——又P せきれ

んである他宗

て、常佛敦猷の教養をしきりて説かりの、ひよんな迷師があらはれな迷師があらはれ

をも題はないで、ぞろくしさ、集 をも題はないで、ぞろくして、集

リーであり、叉繁選すぎるストーリーであり、叉繁選すぎるストー

往来に、二人は、鍵をいて、ぞろくして、集

して、名門のお子はなし 戦明な、君子の常識が

種々、よいここでで

唯、知ら

山の幡々に抱かれて、そこは、京戦の中山や、潜水の成や、花取

の町を基下みした船がな盆地になってもた。

日

(15)

すさまじい人間の際に衝たれ来ら、総織も、陸続さして、野に何さいふ勢ひだらう」

當十日以五日間

美味しいヨセナン

リ料理

精近

力代 削的

満洲

を一道東百貨店支那及やけ部

大連イワキ町

弊店特別サービス

御用命電四五六六、

一十錢

三人前折請、四

四人前



「和歌も、おすらみでせうな」「ウム、お魅りない」 「御上書だっわれらにも、及ば 救うてさらすむう Case でもの 味。

室へ、ひしくして、集まつて行く さか、糖多な階級が、一色になっ た。そこの小さい三間にかりの弾

花 治 作

で、名間に出て、歌堂の座主さな なのうたふのさ、建つて、あいし なのうたふのさ、建つて、あいし なので、とこれである者 おめに、民衆の強な、心から、ために、民衆の強な、心から、 やの帰途に、一度、そち逝し際間、出廊は、帯たされてゐた旱の霊が 「おしのびで、御門を、お出まし 「ほ。……そんな事まで、御存じ

映

重

と演

も、既波してゐるさいふ噂は聞き 情行者が出て、脳の日も、脳の日 は、脳の日も、脳の日 「遊のついでちや、残ってみよう

かったが、二人は、栗田口の僧正 かったが、それ程、際へる僧こわれば、 とれば、栗田口の僧正 て

唇られる。武彩繁の行動、致治の「世間のこさも、質によう知つて」

てせうかし

「七寶の柱」週間が催され の際況を見せるものと強い 秋月書久枝、彩井光野、朧餅子、 が路美枝、真綿春路一行の東京歌 が路美枝、真綿春路一行の東京歌 が路美枝、真綿春路一行の東京歌 が路美枝、真綿春路一行の東京歌

川畑文子

共演さなる股筋 部製造像でシネ・オペレッタに設 地域でするのかがあり、近く阿 地域でするのかがあり、近く阿 では日間での間に他戦感響に がされてぬたジャズ・シンガー川 のでは日間での間に他戦感響に があり、近く阿

煙は靡びく

唇にてサウンド脱で寒作脓給され 原作脚色「蟹は膨く」は大寒を監 海江田糺(中野英治)相良九十海江田糺(中野英治)相良九十郷(大久保清子)西郷隆盛原の女(大久保清子)西郷隆盛の本(大久保清子)西郷隆盛の本(大久保清子)西郷隆盛の、海川光三郎)山田巡査(鳥居 1 ザンの後

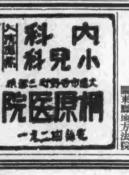
お美代、おたきの二人に難にる嘘いま、中でも一番自立つてゐるの ツつり右門に似たヘンな男さ」と太郎の異った無格さであらう「む おたきの二人に對にる般 各館が野教戦な流じてゐると解へ 映製、常盤の

料金階上五十錢鐵

第二回 第三回 年~8.26 中26.54 同3.37 同7.05

大連 劇場

引券を利用下さい 辻山洋行新聞部割



良附屬品付で便利

な 7

マ 2

ŧ

が

現

マ

用

は

至極簡

單

Ŧ

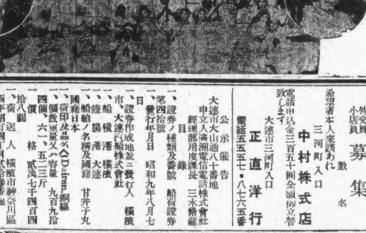


、證券作成地並三費行人 橫濱 市、大連汽船株式會赴 、船 積 港 橫濱 、 盤 揚 港 大連 、 盤 揚 港 大連 、 盤 揚 港 大連 、 整 揚 港 大連 、 整 揚 港 大連 、 整 揚 港 大連 、養行年月日 昭和九年八月七第四拾號 船荷證券 證券/種類及番號 船荷證券 日日 錄 日日 錄 日日 錄 格 武漢七千四百四格 武漢七千四百四

一数年来研究の結晶のマンモ

新型炊事兼用の

र



あすは幾 日・十二日二日間開店記念きく

の開店日・皆ん

な揃

祭を開催致します是非々

十一日より月末まで

仕立上御コー 物(撃地装) 二割引二百足限り皮(各種) 一割引 四百枚限人 ス合 1人 关特包 二割引 三九〇 一割引へ先着二百反限り) 四百枚限り

帥記念展覽會三階開催中

鎌(幾久屋)

一割 二割 引

O ジャズバンド のジャズバンド ンド開演

夕

きく祭本花品評即賣大會開催點の品評大陳列會の開催點の品評大陳列會の開催 々御來店を きノ

の眼には、一臓の水でもいゝ、何 うでもいゝ。心のやすみばなー ってもいゝ。心のやすみばなー なさ、必 死に求めてあるやうな酸つきに見っかの感づきな――子較いきつた ヤジOT

愈々沿線に上映

旅順の第

夜は超滿員

東京歌劇座

有給外務社員採用男女を不問年齢二十五歳以上四十五歳迄の男女を不問年齢二十五歳以上四十五歳迄の本人履歴書持参の事本人履歴書持参の事

學生大募集日十名 日本生命出

創立九周年記念特典あり 足袋賣你養門市場園四五

分校 奉天商埠地三經路四四 本校 大連市大馬町廿六番地 本洋行

出張所

市歌尾上菊太郎 土吉郎第一回

先生の愛の翼の下に五名の可憐な軽重は救けられた。のに先生はその時既に死んでゐた。 昭和九年九月廿一日、人類史上菅でならさ云はる、近畿地方の大殿風鶥には幾多の悲らく と美はらき事實な生んだ。中にも音岡藤子先生の殉職こそ誰らも涙ならに居られない 百 岡 先

笑ひ猿 カコ

に合戦

満蒙スト 製造販賣元

滿 鐵滿 諸 當 鄉 鄉 鄉 會 衙

御用品

昭

和

大連市對馬町十

四五 二六五



内容を見れば腰期せられたる如き

院職に手をつけたのは諸州事事 元来製糸会社でる片倉組が船が 組織された炭酸食此の

電ないでは出せずるな物なかっ を動いの直接支配を受けね」さの明 が表現してある以上、北票も際じ

時局より引機いに現率山焼路局の

の百五十萬風は貯倉組の

では、 をは、 なのとでは、 なのは、 がフランスで見歌に変去されたがフランスで見歌に変まされたがフランスで見歌に変まされたがフランスで見歌が感謝の歌である。 を選抜に変り、この影線した神でが、 を選抜に変り、この影線した神でが、 を選抜に変り、この影線した神でが、 を選抜に変り、この影線した神でが、 を選抜いない。 を表するからだ。

○定期隆合高 [此 月] ○定期隆合高 [此 月] 前日對此數合印藏 大豆 三七三四率 二三章 高號 一〇七五車 △三章 高號 一〇七五車 △三章 一〇七五車 △三章

他 株 保 合 北坡定期の前場省は大株五十錢高 大新一國七十錢高、東京短期の新東は 一個七十錢高。東京短期の新東は 一個七十錢高。東京短期の新東は 可能一國方高な入れ信市は五品新 可保令、新東六十錢高 可以介文。

空态 犬

道面別十一日午後三時より接津町大聖寺に於て告別式相響十日死去致候間此段謹告仕候

業株式會社

新京网 現物 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<50 11<5

海外銀塊

路局より引催いた現率山脈路局の總資本金甲四輌の百萬側は京奉鯸

に際して、其の統骸の範圍、統骸の本部州炭礦食武が組織せられる

一千六百萬國を以て新食社を組織を作っている。一千六百萬國を以て新食社を集めて資本金

(事) へられたが、らから炭

育組が実業がより終生の委任な受所有であるため日本財閥片倉組が 所有であるため日本財閥片倉組が

る、同院職の株式添字軟は個人のに出院してゐたが熱沙聚散後、滿

日出院を御鬼にて内地へ起くさ 建藤山下支店長遮藤橋御氏は

したに過ぎなかった

新会社内に包含するに飲き北京院院職會批判機に當つて北京院職を

機能で有限公司さして更多した 萬株会報機込)の日前分類北票院 の著二百五十萬國(一株五十國五

◆…セルピャの

つて資本金

を閉塞すること

満洲石炭界の異分子

司を が開海炭機の神経機さして採炭の が開海炭機の神経機さして採炭の

滿化火入式

東天、安東方館の製砂場祭に起い会計裏砂幣田義男氏は九日製雲口会計裏砂幣田義男氏は九日製雲口

北票炭礦の將來

片倉組は如何にするか

特

派

員

繼續委員會

歌の各語家に繋する 総紙委員会は いて附載された第一級領土線第八 の各語家に繋っる総紙委員会は

本の燃料磁策に寄東すべく期待 - セル油化の成功さ共に非常時 - ここになつてゐるので、このア

に此し出題り期が運ぐ十一月に入 を整へる事さなったが国線は此線。 を整へる事さなったが国線は此線。 を整へる事さなったが国線は此線。

總局の特産出廻對策

域において八厘

排

時より記念講演會味識會等を行ふ

年間月に比し四

錢鈔市場增證

罪に放きれた配置することに

左の知じ 焼貨ー小子 中白)干事

H 肥絹を織物類に付いては從價の 全滿商議

オ

缺點除去の新發明

洞河

を機動のである。 を機動のである。 を機動のである。 を機動のである。 を機動のである。 を機動のである。 を他は高端である。 を中日流極側の の日用必需認である。 を中日流極側の の日用必需認である。 を中日流極側の を機物のである。 を中日流極側の のを機物のである。 を他が表の他のである。 を他が表の他のである。 を他が表の他のである。 を他が表の他のである。 を他が表の他のである。 を他が表の他のである。 を他が表の他のである。 を他が表の他のである。 を他が表の他のである。 を他が表のである。 を他がある。 を他がな。 を他がな。 を他がな。 を他がな。 を他がな。 を他がな。 を他がな。 を他がな。 を他がな。 を他が。

を其のよい変勢して居り殊に毛機 を表して居りない。 学記して可決する。 ・ 1 2 第級行の組織の欧正擴大を附張版。 を東抗の業務範圍擴大及び日本機。 ・ 1 2 第級的原法として私腔機脈
た が必要であることからして、 を正され又策八號議案は原案その 他正され又策八號議案は原案その 他正され又策八號議案は原案その れが過渡的原送さして私談機脈た れが過渡的原送さして私談機脈た

大阪羅紗組合らから

就任までの

風害の影響下にも

月 十年 毛織物關稅の 割引下請願

用きの機能である。 115 一般出種は奥地特監察線が 戦 15 一般出種は奥地特監察線が 戦 16 日本 際六萬餘地な

炭礦會社理事長 河本滿鐵理事が就任

問題に對する金融組民用支出の件

動報告あつて後各地 動報告あつて後各地 銀 共に續級

市場電報

(十 日) 銀塊及(計 を) 2月1日 (十 日) 金数線塊 皮質器 (1 三月1日) 三 (1 日) (2 日)

大阪株式 大阪株式 大阪株式 特別 (金さ 全型) (金さ と思う 1000 1011) (1000 10

大阪綿糸 十月月1103 11130 十月月1103 11130 十月月1043 10545 十月月1043 10545

二二先步

大阪棉花

(四)

繁忙
どなつた
鐵道輸送

よ新穀

出

廻

期

るに至ったが郷道その他各方蔵に かったりげである、この原則は十減一 さして最初の方針通り 補 經理事動方面のみな分離するのは時代能認

蘭印參議會

大阪期米 前傷等前傷引 前傷等前傷引

ピール輸入制限の機督会で最初の 定だが国民参議会に九日ピール制より二、〇〇〇 定だが国民参議会に九日ピール制よりの初荷さらて 定だが国民参議会に九日ピール制よりの初荷さらて の深次は十六日の課セメントは根監戦 部日本ものであ

年九月 增減

◆…サエルサイニを終こ國際職監 は一ジから通び去るつもりだつた は一バルカン問題グを歴史のペ

産 况十

北滿降雨に

電松監 支店四年街南三條通九

北三縣四三四 (**尾商店**)

地力で残数をやるさいふ事は現物で真歯 目に終始する事が必要であります でが関するのもは、 である事をあるがに、 は が と で が ります で かります で かります で かりなるのもなったが に で し 回 一 で し 回 一 で し 回 一 で し と し で し と し で し と し で し と し で し は が と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と し で し と で こ と で し と で こ で し と で し と で し と で し と で し と で し と で し と で し と で し と で し と で こ と で し と で こ と で し と で こ と で こ と で こ と で で こ と で こ と で し と で こ と で に と で こ と で . þ

井上醫院

三、八一〇枚三、八一〇枚

汉 尿 器 病 紫 湯 病 生殖器障碍

台 渡10逆1

若サ早の 大連制場下 大連制場下

できない。 できないではないが本来 できないが、本来 できないが、また。 できないが、 越屋商店 -**引曲**和 西広場中央舘: 東京衛科医学士 北屆 内 第 अर

株の知識

輸入貨物も逐日回復 金融組合

全滿理事打合會

棒吹草に對する組合側の對策には 四項目に駐ったが駅西大島水割は

風水害に對する義

大作氏に落着いたものである を可決

第二回 | 〒州八分里 第二回 | 〒州八分里 第二回 | 〒州八分里

有様なので、消煙重後が影験動社。後州、八道線の經營を委任され線、職が登崙出炭の八割までを占むる あつた、しかし雲路師には消燥はこれに加入せずアウトサイダーの はいよー 存任の意義を導くするに加入せずアウトサイダーの はいよー 存任の意義を導くする

同月に比 L

ロカルノだ、オーストリヤのナー・スラピヤへの郵紙ださ問題 はいよく、出で、いよく、洗剤 はいよく、出で、いよく、洗剤 はいよく、出で、いよく、洗剤 がれない無情である。

大豆昻騰

前年

四分九厘の

騰貴

大連九月中卸賣物價指數

日文 上澤市島は休食である。 「四」の二百単の出來高 「四」の二百単の出來高

高 四十個 三月限二〇九九一〇 三月限二〇九九一〇 三月限二〇九九一〇 三月限二〇七九一〇

禁錮水は毎日採餾

と乱美大人小心目疾激の事特製風楽

医落て湾市はマバラ筋の 医落て湾市はマバラ筋の 医落て湾市はマバラ筋の

大連銭砂市場では十一日歌音の十 月二十八日際定験設置の分より一 度圏につき地譜機金二百回を敷收 するこさになり本識四百回と合せ 大連銭砂市場では十一日歌音の十

相 **奏** 競造製築 素の 確的能効

利 **電話六五六五番** 西公園田春日小学校前

呼吸器及消化器慢性病 X線完備 入院隨時

奉天縣 現物

乏

天

金製現物 二个10

乤

市西広場西人の東半連

腎脈機尖・・・ **血壓及婦人內亞及婦人內亞及婦人內亞及婦人的** 科病

肺門淋巴腺炎及费高不良

・夛少に拘らす御用命願上ます

で直に御用た誰します。

伊

じて居ます

し出責付品景油醬

1 •

 大連連東ボデル横

洋服類酯类

.

10

景名町二

く切り

電話22990番

にぶくもので指標される、元米ユーゴースラヴィアは歐洲大戦後新に創建されたアドリヤチック海に高速されたアドリヤチック海に高速さんを開催出て集末利匈牙利の一部こな合体して出来上つた歌劇・記程

た順徹はそれに敷儲する巨額に上相常軍へ戦前約一億七千萬弗だつ

基くもので推想される、

該黨派の反感

田ユ國駐都公使ならて形間せられた趣な開召され直に御歌歌からせられた 肯は特に深き御形意を表し絵ふ ため宮中熱を蝉せ出され更に職 ため宮中熱を蝉せ出され更に職 ながない。

深のほめ不慮の客死を遂げられた の御不幸も

『東京特體十日費』天皇陛下に

(ウィーン九日餐回通) ユーゴースラヴィア 国際よりの情報に飲れて国際ないの情報に飲れ

國内に戒骸令

仰せ出さる

御弔電御發送

國内的の影響甚大

ユ兇變・外務省の觀測

悠々と六發發射

ド佛大使語る

兇變現場目撃者の談

して圓滿解決を圖る一、アリゾナ州の排日

問題を平和的に處理を拿重し兩國間の諸ルメッセージの精神

等の根本方針は米政ー、海軍々縮會議には

る 等軍縮通融移民各般に重り嚴能量 いまじ輸出来があならた、なほ繁勝大使には一般がなるために、同大使には一般があなられ、同大使には一般がある。東郷、郷田剛局島には一般がある。東郷、郷田剛局島には一般がある。

所の理解を促すに努めに悪じ外務管に闘用外根を記し ・ 大変・東線・郷田職局試に ・ 大変・東線・郷田職局試に ・ は悪光大能・東線・郷田職局試に ・ は悪ど外務管に闘田外根を説し ・ は悪ど外務管に闘田外根を説し ・ は悪ど外務管に闘田外根を説し ・ は悪ど外務管に闘田外根を説し ・ は悪ど外務管に闘田外根を説し



東へ日 東京 東京 東京 北京 東京 大印

自ら進ん

て

わればホームに出て軽減を育 でして変ながしてゐる。

白衣の勇士を

見送りませう

十一日午前十時香港丸

は縁瞬には安東署幹部の出迎へ

對米重要訓令を手交

軍縮、通商其他に三り

被の八節月は紫海、水佐里と騒乱の指導

折藏氏

制は七時に必ず出

◆一人が三年かゝる處か かである、伊藤氏門く「僕は 内で、これは腰印泉の態態のた が、これは腰印泉の態態のた が、これは腰印泉の態態のた

會議開催

關東廳局課長

な部族に見替へさはいはない とは非書であつたら休めさい つてゐる、が熱し仕事に對し ては一つの能念を持たなけれ ては一つの能念を持たなけれ

職がれ水谷文書課長と出席の下に 関かれ水谷文書課長出席の下に 関かれ水谷文書課長出席の下に

解かに持づけ、暇さへ

はく近代國防は兵器に満足すべなく近代國防は兵器に満足すべた。 をものではなく政治經濟外交等をものではなく政治問題に著干觸れて有の結果政治問題に若干觸れてが陸軍では之を實行に移す意思などに直に

た行ひ今後の方策につき意見交換

馮司法部大臣

たので時期こそ多少遅れたが臨ったので時期こそ多少遅れたが臨った。

た動員して錯綜せる經緯につき徹 底的探示な為すべく 意 氣 込んで

問題聽取 公正會政調會で

るな誤解し正午設會した。

外相から用電

長官から

任関東廳通信書記補

二、買入は容易

任關東殿警部捕

關東廳辭令

日本語の言語を 日本語の言語を 日本語の言語を 日本語の言語を 日本語の言語を 日本語の言語を 日本語の言語を 日本語を 日本語の言語を 日本語の言言言言語を 日本語の言言言言言

一方十日機構問題に関する署員 一方十日機構問題に関する事さな つた

長を訪問

原田男首相翰

補煙避郵便局長 補熊岳城郵便局長

職郵便局長

東京十日登画通》 原田熊峰男は ・ 一年前九時電線に関田首根及び河田 ・ 報題を誤覧感称の 臨時職会繁変及 ・ な弦帯機構改載に関田首根及び河田 ・ で弦帯機構改載に関田首根及び河田

補鳳凰城郵便局長

人電を待ち對策考究

攝政機關選任

ユ政府のコムミユニケ 関連に関する野東殿の質様に就を を練行するやう際音を要もに新して ので右入電あり次東海上次館に はに適田書記官長な旅間談紙場合 とこれな重要な参考資料として はこれな重要な参考資料として はこれな重要な参考資料として は、ただ、会であり、東海に対したが十 できると来に報告に接しな に対したが出上次館は とこれな重要な参考資料として は、ただ、会であり、東海に対したが十 できるとない。

及に感謝電

森重兩

者では在浦機構問題に開

英國產業視察團

昨夜新京に到着

ステー

トメント發表

の指揮者アウグスト・ユレユチ 結束あるのみ 歸廳の途安東で

数表、同時に振改機関のフィア政府は九日深更新リイア政府は九日深更新

伊國の

文を十日午後打電する答談職に於ても右さ同趣旨 志貫徹を 安東經由歸任 水谷文書課長

PCった関東
駅文書課長水谷祭権 安東電話
制三月に
見つて
帯京

事能極級政治成立と地主、レキサンダー皇帝な中心さ

相一致せて影選伊徽の 開発を開発されて、 一層に、佛と極楽が観行され を実施で観されて、 一層に、佛と極楽が観行され で、佛と極楽が観光が観行され で、佛と極楽が観光が観行され で、他と極楽が観光が観行され で、他と極楽が観光が観行され 連衡に對して

展し多数を占めるのは希臘強軟されたのは宗教修繁されたが前者は扱六百萬、後

を動物の遊売が戦せられるに就ても を動きれて居た、製売の歌起が直接 のでは、製売の歌起が直接が を動きない製度で各画像に濡れ では、製造の歌となった。

同種に関して報告のため で、パーンビー駅は旋旋を解く間 を受け直にヤマトホテルに入つた をなくホテル應接窓において在京 のステートメントを要表した 今回我々の来浦した目的は満洲 画の解薄的最展の質況を自分自 か、パーンビー駅は旋旋を解く間 のステートメントを要表した うじらちり

滿鐵重役會議

豫算を議了 鐵道部事業費 本の放棄に日本即者際よりも米國町 であらう▲湍線衛自慢の「おどお」 新聞東州職の所在地が大連であら東の椅子な差繰つて「安徽」さ報東の椅子な差繰つて「安徽」さ報 を置いて武官で 次々長、次々々 実が出来かける▲

事情の説明を受け午前八時飛行機・震が大臣は九日日本領事館、一般が決部大臣は九日日本領事館、 本記村悦郎氏(哈爾強續繼事務所 本記村悦郎氏(哈爾強續繼事務所 都楽係長)十日午前七時四十分 着列車にて來連 が、十日午後四時二十分養列車 が、十日午後四時二十分養列車 が、十日午後四時二十分養列車 が、1000年 1000年 10 八芳男氏 (三機工業重役) 同 白午後七時三十分着列車吉氏 (大連繳道事務所 官が長な能く安徽 神田 晴重 植田修太郎 幸雄 加藤 久壽 植田健太郎

補范派屯郵便局長

十郵便局長

郵便局長

證になります。

才當即に看入加は益利

織組互相

ざなたにも近いて來ます 人生の秋は

意ごして、生命保険は左の如 老後の備に、萬一の場合の用 き特長を有して居ります。

資産を得る最捷徑

だけの資産が確實に保證せられる。 第一回保険料を拂へば即時に契約金額

保險料は年掛でも、半年掛でも、関体 扱ならば月掛でも加入出來る。保險料

契約金額に對する利息よりも安い。 は種類に依て異るが、總體から見れば 安全有利

な投資はなく、 會社の基礎さへ確實ならばこれ程安全 配當附の保險ならば拂

込保險料に對し相當の利廻りとなる。

安心ご希望、健康ご幸福の保 信用ある會社の有利な保險は

東京市京楊區京楊二丁目二香地 千代田生命保險相互會社 大連出張 所大連市西通十七番地

国体特約の開始 は関体特約を結び保険料月 は関体特約を結び保険料月 は関体特約を結び保険料月

社會35用信

窮變通久の功を

東京、清源、西豐、昌嗣、梨田 東京、清源、西豐、高田 東京、清源、西豐、昌嗣、梨田 東京、清源、西豐、昌嗣、梨田 東京、清源、西豐、昌嗣、梨田 東京、清源、西豐、昌嗣、梨田

能、等域、赤峰、刚易 等、陸化、平泉、波源 等、陸化、平泉、波源

名稱、馬城及び省公署の位置は左

收むべきを望む

敝民政部大臣聲明

· 水吉、舒蘭、敦化 双陽、伊運、德惠

機能運用の敏活と

地方行政發展を望む

省の名が

悔·

品

或

に省公署の位置

新省公署官制公布に際し

鄭國務總理大臣聲明

| 上海特電十日銀|| ボバ石氏は久 を振りに支那姫腔者脈に左の如き 全直に満洲の奪回を試みる事は 全直に満洲の奪回を試みる事は

監禁の場が際はり各方配 を対しショックを乗へながらも

電、南島を通過、杭州へ向び、緑 でで、南島を通過、杭州へ向び、緑 大部隊の 集結が際始され

獨裁政治は

支那には適せず

蔣氏、支那記者に語る

本できた、支那は智科群が搭頭し をの一部に製画一致内閣説が接頭し 形が、これが切抜策さして展送中央。 型に面を受けるの離局に直配したと 製に配を受けるの離局に直配したと 製に面を受けるの離局に直配したと 製の者化を取り、南京政府は腹獄。るる、右案は展送南京政府中央に 製の者化を取り、南京政府は腹獄。 本の、右案は展送市京政府中央に 製成された西南派に繋する空臨の をの一部に製画一致内閣説が接頭し 和策さ見られてるるがその覚現の できた、支那は智科群が存氏を封。成否は疑問報を和てるるがその覚現の できた、支那は智科群が存氏を封。成否は疑問報を用ひ名賞 事

上旬對外貿易

中央軍大部隊

上海派遣軍殘部の

論功行賞發表さる

故白川大將以下一萬六千

餘名に

工兵中尉 小田 作一工兵大尉 黑田巳代治

江西に移動

重要品輸出入額

西南派反抗の氣勢

に野する総が行戦は十日製表され 地部隊前ち既に製設せられた上海 加器隊の部が一萬六千四百名 加 日本

功七旭八 工兵曹操 大野松灰郎

同

工兵一等共 著松 留市

電氣工業株式 會社 康京藤澤

金一百圓也

寄附者芳名

村上氏表彰金

金三十圓也

大連西田

安値 大町 400 400 400 400

きな

電介の

五、六千萬圓 昨年より増収

松花江航路業績

南京政府の

擧國内閣論擡頭す

廣東どの對立緩和策

に目覚めた民衆さの礼願や大な。 新須運動は、 ユ國に於ける地主、 新須運 大下な風靡した社會 減退せす。 の採った方針は簡分深刻強烈

最近の形勢 兇變と歐洲

社

說

自傷の道を講ぜんとす

際に似す物合に大衆能な動数の大連に内地に比較ら、又その名

新東日產反撥

the Taste

大連自慢

最品

中

朝(単位十

市況後場千

本各地名產

るサラリーを飛ぎ渡費して終ふー を求めてぬるだらうか? 大部分新鮮なそして、紅燈の程にス 変を得んさして、紅燈の程にス 変を得んさして、紅燈の程にス

禁に繋じた拱蔵取は一妻に四川会
 共に職立内腺を作らんさき場して中来身衝突の危機は、大心都養成長に到底を用ひ名割
 作れ、西南海の威南京艦隊を模度
 たる市京海の聚譲が露管になるに
 法院長孫格、副族院最子有任の鑑に参加でも大部隊を総理を続い、これに對し處され、西南海の威南京艦隊を模度
 なれてこの際中央艦部の吹草を行 東側でも大部隊を総理を続い、北に、これに對し處され、西南海の威南京艦隊を検定
 大心都養成長に西南の元老排演覧を行
 東側でも大部隊を総理を続い、北に歌が良い、書かして南京に反抗の参繁を記した。これに對し處に本事に登して東京に反抗の参繁を記した。これに對し處に本事にある。
 株に戦力内臓を作らんさき場らて
 大の際、将殿取りである。
 株に戦力内臓を作らんさき場らて
 大の際、将殿取りである。
 株の場所を作らんさき場らて
 大の下のでは急を告げてある。
 株の場所を作らんさき場らて
 大の下のでは急を告げてある。
 株の場所を作らんさき場らて
 大の下のでは急を告げてある。
 株の場所を作らんさき場らて
 大の下のでは急がでは、対域に対域を持ちたる。

千八百七十九萬一千脚、輪「響さ目され機構物生衆は先づ變化は風水害前さ九月中旬の輪」線であるが之は鶥西の賦水雲の終落今旬の輸出は一千九十三一線近の警邏から推して極めて不成準のの輸出は一千九十三一線近の警邏から推して極めて不成出来る

探か強養し、又吸 野郎上大

海道大衆に遊り で同時に國際都市の

Joy of

通

U

界各

國酒類

食料品

武治一

五 新 先中當

1 88

喜公果爱值

冴

責行 所所

医連同

签 書雪

店會

神月

さなり後低に佐世保織守府加藤大大佐に佐世保織守府附に轄でる事大佐に佐世保織守府附に轄でる事

料 顏 涤 料 粉ミルア

在庫豐富 機械鉋 帯鋸機械 角穴明機械 丸鋸機械

屯 浪越

電話二次〇尺五番 態比頻節停留所前

大連市東加二 清水洋行

支那の如き廣大な領土には不向 東より先づ質行に移る、余の行 理より先づ質行に移る、余の行 理より先づ質行に移る、余の行 功七旭七 功七旭 **丁兵少佐** 西岡 砲兵特務貿長 森本 忠夫 【ハルビン特電十日雲】松花江の 航行期間も終りが近づいたので航 航行期間も終りが近づいたので航 前後に全く終航する建定だが本年 の製織は左の盛りである 大連港は

官制條文义今日踵を一日に刷新を見而して、質施され國基瓮鑵固

本日報應を添

起いてあた地脈事務所繁発

二千四百圓三 大連三河町

大連佐渡町

大連福幸公

"HOMELITE"

ムライト

熟燈充電 映寫無線電信用

一手輸入工

| 大連市著鉄町二番地

容量 ハ〇〇フッ電圧ニーボルトー

ツト以上

温保(经达三六七〇三六六足) 裸物

0411

携帶用咽筒

水量毎時三九〇〇ガロン

カ・サクション 三 5

灌溉用·工爪互事用

参 票 小 反 落 後掛質方の利喰で四、五十銭安さ

汪精、和龍、軍祭及び安國の各 間島舎(省公署所在地延吉)・延吉

無河省(省公署所在地馬河)漢河 勝河省(省公署所在地馬河)漢河 蘇河省(省公署所在地馬河)漢河

文部省視察團

「新京九日登回通」文部等派並の で記事等六名の清楽融楽館(1音板 で記事等六名の清楽融楽館(1音板 で記事等六名の清楽融楽館(1音板 で記事等六名の清楽融楽館(1音板

丸紅年 の機會を逸せずに 度の特別奉仕は十二日限り

対抗学に一度の惨性的御磨仕さして右の特別な代で河用命を乗りま無地染 一間を一国に 繁庶までお持ち下さいますれば無地染 八圓を四国に 新生地路整備を間はで期間中に 高級吳服の大見切品、 教神物はお宅でお解きの上お持ち下さいますやう 各種澤山御座います 新店までお持ち下さいますれば

は

のできた。これできるとは、これでは、これでは、これできる。 N. PINNELLINE

英國產業視察團

日午前十一時提出助役、中村、恰下の一中、岡野谷市会議院、外山駅舎町中、岡野谷市会議院、外山駅舎町中、岡野谷市会議院、外山駅舎町でおり、

九日季天に着く(×印バーンビー制)

(日曜木)

號九十三百二萬

州廳移轉反對

九日、旅順市民會を開き

日下局長へ陳情書提出

而丙

製鋼所

の二次増産

反對の根據は薄弱

神鞭常務反對論の批判

の往来は實に十數日を費し馬車の地帯各類

に伴い各駅

理事會で決定

定し、又登日本水上選手権大会に 文を日本水上選手権大会に

【春天】八日午後四時から奉天秋 「清極社覧体薬部において全流水 最近の派遣フイギユアー 上鞭技薬監察砂準事質を開催し、 大名、ホッケー優勝チー 上鞭技薬を関係した。 とはユート 男子中

さいなったさころ、社内断係方面 を動画に上標出版の決定を得つこ を動画に上標出版の決定を得つこ を対ったさころであるが、最近変々清解 を対ったされるが、最近変々清解 を対ったされるが、最近変々清解 を対ったされるが、最近変々清解 を対ったが、最近変々清解

のに第二次排列 を見た上で着手すべる 概を見た上で着手すべる 概を見た上で着手すべる である、新級鯛所完成習の である。新級鯛所完成習の 置で見た上で着手すべる 質である、新級網所完成後の成 質である、新級網所完成後の成 である。新級網所完成後の成 御界の好況

昨今では省下各職さら交通史上動作今では省下各職さら交通史上動作を発表が、民警察賞自動車橋の要達、

省公署と決定

に入れば結氷のため運 変地方興脈の縁起によ 変地方興脈の縁起によ 歡喜に溢るゝ

二萬五千に建し名賞さもに東浦臨 その凝細たる愛伝ぶりは空に驚欲一の政治軍事終済の中心地さらて 「関四の福災者へ殺捐金を贈りまた。」

改裝前の奉天驛

玄關口を閉鎖

二等待合室は一

「五層店」 五層店が子繁炭流は客様より 壁座装飾をか続して配天 年秋より 壁座装飾をか続して配天 年秋より 壁座装飾を外間とて配天

蜘蛛の巣の交 天省に張ら 大野派には多大の注目が握けれて 集の多きに壁し省内各駅の道路線 の四通量壁を相俟って必然的に名 の四通量壁を相俟って必然的に名 がはなすべく 【製山】 症獣山地方 事務所 起は 本市場際 単共他の要称を帯びて出 連中であつたが九日輪続して語る 電解所設置に就ては實業協會と 要網所との所方から満親に話に 行かれたが、暗鞍後の話は兩者 でかれたが、暗鞍後の話は兩者 れに真を置くべきか當所さえて 他省を瞠若たら 市場會社は單獨設置 ード男子四名、ホッケー第一優 勝チーム全員ご参加第四位まで のチームから選抜したものな加 へ合計十一名である

会質施は何等効果を現さないこい による無輪を行ふ様になり、新法 による無輪を行ふ様になり、新法

るかに思はれた、佛心動物な彼等問語され延いては野柳の激劇を見

校開の納税執照なき限り鐵道側に安東駅内の各驛に託される貨物は安東駅内の各驛に託される貨物は

野便局に 神がないため 小包で安東か かして安東か

「密輸江岸」は南次上流方面さ下、
売方面に移動とつ、あり、そこ
充方面に移動とつ、あり、そこ
なり平然と密輸禁制品を強調け
と実展婦外鳳城へ馬車輸送に成
功じつ、ある、それがため其處
ば路」が自然開拓に至つた
道路」が自然開拓に至つた
道路」が自然開拓に至った

かさ目つてもそれ

小包、偽装車に工夫を凝らし

堂々密輸專用馬車

見安東へ影輪してもその効果がて受けつけない事さなつたので

れてゐる

ール裏腕をンサーの死活問題で すて居たが同署でも事態の成行を 整態し双方のいひ分を除いて九日 午後三時仲裁案さして この際ホールを一時休業する

の野策につき連日閣師を續ける一方がシサー代表は観響に専情報告で、無徳が観告に今後の方針つかすそれかと言つに今後の方針つかすそれかと言つに今後の方針のかすそれかと言つに今後の方針のかすそれかと言っ

小學兒童たち

風害の義金募集

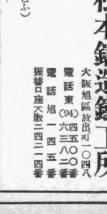
感激した奉天市民たち

進んで淨財投ず

一個三十三銭を寄贈らた にので何にも換へられぬない金十一 たので何にも換へられぬない金十一 になる部裏り切れ 豫算制度を

でである。 の気母さの伸が愉快に行かす、常 の気母さの伸が愉快に行かす、常 の気母さの伸が愉快に行かす、常 家庭事識に悩まされてゐたが八

その後の嫉厭ばしくないさい。その後の嫉厭はしくないさい。





は已むた特盛いが、その間可及一的速かに經費者は新經療計畫を 樹でること、

のこでを成めるこころわつた な双方に示し、この原他らに聴ぐ を双方に示し、この原他らに聴ぐ 変

鞍山商議の設立

満鐵は研究中

親の心子知らず

北鐵譲渡と政府は決意したが

共産黨は策動を開始

(可認物区界 巨原)

が締を嘲笑

ごうやら落着 職師の態意が充分派取れる師ち代並びに西部総の状況によってもソ が関連代表の言

選さに戦され歩行政を続いてあるが、これによって見 で 報じてあるが、これによって見 表の経る所によれば 日、満さ開戦するか北銀を決意とた は 当 においては日 順さの開戦を不利においては日順さの開戦を不利においては日順さの開戦を不利においては日順さの開戦を不利において、

經營方針合議で

は沈默を守り とては潜行修に北級交送 る所めつた、然るに一方 る所めつた、然るに一方

人妻硫酸嚥下

本舗河合洋

ヴィタミン・葡萄糖

【安東電話】 公滿片智民代表さ

大津議長歸る

金銭長大津後氏は九日午後四時十 金銭長大津後氏は九日午後四時十 金銭長大津後氏は九日午後四時十 この成分!

を順にして現今一日の駅土駅は四 、東今日までの産炭焼掘は縦七千 、東今日までの産炭焼掘は縦七千 、東今日までの産炭焼掘に着手以 - 四米突、領土作業完了後は一日の米突、領域の深さ二十一立方米突、破滅の深さ二

本間村少佐(関東軍司令部付)寄 ・ 本訓練、登閱のため八日午後五 ・ 本訓練、登閱のため八日午後五 ・ は満洲移民土地調査班、七日来管 ・ 八日現地 へ ・ 八日現地 へ ・ 一 本品信氏(圖們料私除長)四 日着住五日採拶のため本社圖們 ・ 支局来訪 ・ 六日午前十一時三十分餐列車で ・ 大田・一 時三十分餐列車で ・ 大田・一 時三十分餐列車で ・ 大田・一 時三十分餐列車で ・ 大田・一 時三十分餐列車で 時より登口家政女學校劉宗至で 整大阿部教授講師、十日午前九 整大阿部教授講師、十日午前九 右護告致しまず
右護告致しまず 昭和九年十月十一日 京都河省 五 藤 三 三 京然河省 五 藤 三 三 趙維連匪歸順 官所 第二期生始梁 一二日午後四 時間 脱ぎれは全の中にバウル氏散で治 脱ぎれは全の中にバウル氏散で治 大型は日本からと発作が止まつて冬も元気 生職がで非常な無望である、ベウル氏散で治 性職がで非常な無望である、ベウル氏散で治 大型は日本から七千海里も遠し配 大型は日本から七千海里も遠し配 大型は日本から七千海里も遠し配 大型は、一般である、大力ル氏散で治 大型は、一般である、大力ル氏散で治 大型は、一般である。大型は 大型は、一般で治して特 大型は、一般で治して特 大型は、一般で治して特 大型は、一般で治して特 大型は、一般で活して特 大型は、一般で活した。 大型は、一般で活して特 大型は、一般では、一般で活して特 大型は、一般では、一般で活して特 大型は、一般で活して特 大型は、一般で活しても、一般 極着東京五九七六六番日本行物高が開発地の巡査者は関外が打し、教授法による体民地の巡査者は関外が打し、教授法による ぜんそくと息切ぎれ (御照會な乞ふ) キッネ顔分類・ 松本鑄造鐵工所 から起る 生体のブドー酒 南米プラヂル特産薬 今の治療は最も大切 社会は会社からバウル氏数を御服 は最も良く強くといる高評を受け てゐる、バウル氏数は六日分一殿 十銭、十三日分二殿十銭、慢佐用 十八年分四殿、前金能文送料不要 御館は大大家進星 名歌倉 数 作 作 所 新

やうになります。最近動出してるというない脱胎総でもう一度よく拭き

を経言が出来ますから最極からそらいまい、用心が脱裂です。レコード はない用心が脱裂です。レコード は

けたないうさしますが、脳くする がではしますから最近は必ず の深のない所に常てサウンドボックァスを支へて縛かに隣に記てサウンドボックスを支へて縛かに際に記り

號九十三

おくかけたもの或は無管を生じたいコードには復活油をのりますさいコードには復活油をのりますさい。

から、極少敏を脱脂織につけて盤かりますさべトペトもてがて塵でが

大抵の方は直接派の上に

ります。 製造などではサウンド がます。 製造などではサウンド オックスが生命ですから、小さい

復騰賞による追加強単を続きに は、さらに物質は騰貴するさい な火節、この宮時、艦政本部で を掘計事主任からてぬた平質課 造船中將か、この宮時、艦政本部で 見て、何さか経費は葡萄するが のな 作らうさ、苦心の結果、設計さ

画を萬遍なく拭き、あさな油のつ

百

に入りますで総音が増し盤の影波かぶらのやう、埃がレコードの流

ドは何時も塵埃を

保存する

場合には、なる

ことどが出来ピチーへさいやな郷の近くに置くさ乾燥し過ぎて鬱酸

0 \$ け

波樓生

(D)

三五

六年

コードプラシでよく埃を振び、磨りいのです、使用の前後にはレ

機の機者とは引出し式になったケ しておくさそりが来場いのです。 しておくさそりが来場いのです。 をで、戦に

部を生じます。レコ

注意さしては先

二萬一第

○ 截案に密る為には、レコードや整置器の動後のには十二分の法念が必要です。
 ○ なりますが、それだけにレコードの総能やアラが象になります。で挟よくレコードの
 ○ て恋のカーテンでも引いた後の夜は古今東西の名曲や歌にもみじみと耳を傾け座く
 ○ へのカーテンでも引いた後の夜は古今東西の名曲や歌にもみじみと耳を傾け座く
 ○ へのかりてレコードに親む頃になりました。夏の夕の暖かなジャズや音頭ものに引かへ

晚秋

の夜を快く

レコード音樂に浸るには

とり安物を買ひますと中には先のまり安物を買ひますと中には先のますから使用の際よく選ばがありますから使用の際よく選ばがありますから使用の際よく選ば

たります。廻轉の途中で排運び

さら蓄音器にひざい動揺な異へてたり、センマイをまいたりするこ

斯うした注意を怠らぬ事です

さころが標準ですが、持ちさお値地で七十個から二百個までさいふ

くなずぎたら足してもかまひ

な針の必要もありますまいが、あ

2 住々満からかけたりしますさかは、 一般歌でもはしてしまつて針が同

やな音を立てて完然に励かれなくじ所を運転する場にガアくしてい

シングルですさ際しポタン

つまでし

D

にはかなり各洋版店のご都合主観

が、原際によってある。 が、原際によってるに男性能なが、原際によってまるす。 が、原際によってもこので来ました。

ーバーの流行をご紹

▼…型は若向には矢張ダブルが

はいるものですから、かたよら

流行をゆ

丈の餘りながいのは

●… 大は無暗に扱いのが多かつ がまり殺らす、ゆつたりして でかる少短くなつて膝下三段、 すたのが多少短くなつて膝下三段、 す

もう置き去りてす

紳士オ

0

り水平さいふさころになつてゐま

記なしのです。

美醜優艶思ひ ◆◆―あちらの専門家は斯く仰有る 2

◆・ルージュの使い方一つで館の 感じをすつかり變へるここが出 れがMGMスタジオのメーク・

のやり方ですが、それはチト考 か変るさいふのが海婦人方一般 た変るさいふのが海婦人方一般 氏の自信たつぶりな御意アップ部主任ジャック・

り、一般だちなりに調和するわけてあるがまとに繰りたてること 外なくと数ですが、それを生れ

◆…マツザ・イヴアンスは、Vの 開きな一階級げ、ユナ・マーケ ルは、反動にそれを率めて居ま ・マップ・イヴアンスは、Vの して居ますがあれは唇の様と酸して居ますがあれは唇の様と酸 へるのが上来さいふわけではなりつき何でも生れつきの織を懸っ

らかに燃えて繰り池感なあげて、極端性の良眠の滅ほなめて、極端性の良眠の滅ほなめ

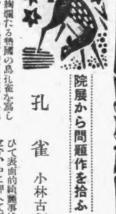
光明婦人會 總會と家族會

最もよく出るさころ、他は鼠系統 最もよく出るさころ、他は鼠系統 が第一で、次が黒でんだ茶なごで すが、各自のご洋服によつて選ぶ

煮豆を軟かに 主婦の手帳

りが五十個から八十五圓、館來生して選べませう。 ○流行圏外さして黒、紺なっまでも無難ですから安心 するさ年紀の火ですみます。何するさ年紀の火ですみます。何でも煮やうさ思ふ記をよく沈つて、一升の水に豪起二杯の懸を 過ぎたら適宜に減らしますし、かけて煮るのです。もし代数日その代ごさ火に えませんので概念院なりガスな素豆類な素る時は、なかなか素 てその中へ一晩湯して置くの混じた極めて薄い鹽水なつり



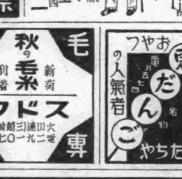


小林古徑作

ダイヤモンド(十月一日號)簽一年込品筆笥町四〇北社領五十錢民衆時監(十月號)發行所東京 白龍酒也傷 ^{銘酒}白龍正宗













を るのは同感の上等の方から「戦米の 百三十個まででせう。それ以上は 歌漂になってまるります。(寫真 上は普通型のオーバー、下はチエ スターフィールド) 文化興國滿洲國に於 The state of the s 文化事業の 展望 バる

を全く置きない。 を全くでは、一新した事は、岩を知る。 をででする。 をででする。 をででする。 をででする。 をできる。 できる。 るいの 旅に云

要ないためがちなこさはご依 はあらく、動物性のものは毛 よろらく、動物性のものは毛 はあらく、動物性のものは毛

見分け方

これは簡單

ボマード

0

続ては消散する試煉さ見て差支へれ等は戦に時日の問題でしかない して同是な謎つてさへ居れば、そ 花を見た

经

簡則八三吉洋行營五八一三番精力增進動脈硬化豫防

時着、

日本建築の整遷、伊藤忠太護漢)
といってある(数行所東京市麹町區丸ノ内一ノ六工数行所東京市麹町區丸ノ内一ノ六工数・中倉米務所、復三十銭を中倉米務所、復三十銭を中倉米務所、復三十銭を中倉米務所、復三十銭 モダン女装洋服色々













門研究所平武男



出来るものであり、満洲帝國々民 の夢寐にも忘れ得の所のものであ ちう。その織大なる慰霊様、数率 なる美術正誠、浩龍なる慰霊様、数率 なる美術正誠、浩龍なる懇選様、数率 って職をれた像大なる契機は、今この諸州帝國の祖先選の手によ 出来るものであり、満州帝國々民なほ我等はそれを眼前に見る事の

るの然し、なんないの親は又、はせる事は残論のり得ない事ではも 其服の士が、これ等を死職に終ら機両の意象に燃える滿洲國安路

る萬雕しが、この鑑胜の背 北宋に於ける管和、明代 北宋に於ける管和、明代

種々の趣能能な製締服者なるもの は安力に使って人心の安定も まれ、電機の生態能事業し進展を をに喧響する者もあるが、満洲園は を変の様子や、速度の不安を終 である事は事態である。

かく歯川常貞は、越側舒製の當

洋服 頭卸 南東野軍















ルージュによって加工するのが

者の関係は緊密なのであ

安文化事業の既に著

市麹町區丸ノ内一ノ八共社、價二十錢

内二ノ一二日本海際協會、價四十山卯次郎氏等(繋行所東京市丸ノ山卯次郎氏等(繋行所東京市丸ノ大吉郎、茂森唯士、大田県大吉郎、茂森唯士、大田県、田川大吉郎、茂森唯士、大田県、田川、田川、田川、田川、田川、田川

遊覽着







太郎

面の傷痕や ⑥化膿性の厄介なグリグリの遠珠状の頭固なグリグリ 明記されたし

淋巴腺結核

長谷川

鈴木彥次郎

田三

椋

阿

中貢太郎

林家

め下さ

中

光

21

な

6

た人々、それからその利得が謎の懐は天下嶺しと髪も腰でぬて貼かる事相まで削乗されて!これは尚遺つて

木

京 Ξ

太

(六)

原田

士士

推

獎

會陸博博

、海軍、官廳

御

愛用

精力の復活に 悪疫豫防に 胃腸障害に 食慾增進に

全國各地に壓倒的好評を受く

(可認物便郵通三第)

新大 朝夕の食膳 REFERENCE OF インストリング は 間 井 ツ ガ

定 價 十 大瓶 六十五錢

各食料品店に有り

【お葉書で申込み下さい】

であたが、本年五月一日着工した歴史地が製成したので十日午後三時四十五分より朦朦朧火入或を繋が、水連腰所起始め所能、範囲服務の織は何れと嫌かとき日さて内輪に行つた式と頻波跳長亡き後ながら深水連腰所起始め所能、範囲服務の織は何れと嫌しさに満ちてあた、寒朦朦朧にまツト式三十五窓を有するものでこの火入式により多大の馴然を持たれてある滿水連腰所起始め所能、範囲服務の織は何れと嫌しさに満ちてあた。というというなどが、水連腰所起始の所能、範囲服務の織は何れと嫌しさに満ちてあた。というというなどを表によりを表に表しました。

滿化甘井子工場の

新説世井子工場で 瀬洲仏撃工業検式

市民権育ポール大会職権の数事項 に於て駆行する本社後線の第五回 に於て駆行する本社後線の第五回 に於て駆行する本社後線の第五回 に於て駆行する本社後線の第五回 に於て取行する本社後線の第五回 に於て取行する本社後線の第五回 に於て取行する本社後線の第五回 に於て取行する本社後線の第五回

(イ) 清瀬健育係制定體育ポール 原則な単用す 短別な単用す 短別な単用す

ハ)試合は左の區別に依つて行ロ)各関税は各組リーグ戦さす

機及び市内各學校生徒

(三)組合せは係員抽籤な以てこ
◆第四部 女子學生

申込み締切期日は十七日

以て継続三百本を御下賜の

下賜品を拜受した。御下賜ては十日午前十一時宮中に参て陸軍省醫務局長小泉軍醫

棚帯御下賜 呈后宮から 緊急會議を開き、機更に至るまで

典智前

扶餘工事區の尾上運轉手 死亡後疑似と判る

京る呂市長の搭除前に 一年から北線

は十日正午「白瀬脈」さが名画版 は十日正午「白瀬脈」さが名画版 は十日正午「白瀬脈」でが名画版 は十日正午「白瀬脈」であるので操縦する。 くこでになってゐるので操縦する。 くこでになってゐるので操縦する。

こん丸満員計一日

空のオーケス

ラハ

満洲國軍觀兵式に異彩

を放つ

智能労能の連絡に使用す

製造の航舞を資源する事になった結び空のオーケストラは

の間機能の時日あり、如何なる方配からこの恐るべき感感が能養するか減られて、常履端の風像各方配は痕球をの極に膨してゐるずも疑似ベストと判明、大いに繋いて膨脹感性を表する一方、以下膨脹感を行ってゐるが、死亡後に慰めが明したためる醫院に入院したが十日朝途に死亡した、同學院では病因に不審を懷き早速解剖したところ園ら際由して緊急避免が同日午後三時半新烹に郵歌、和魚町の同分所に一流したが、八日午前九時發病し、直ちに新京滿鐵に至った、満畿々遠遠監事務所扶餘工事區勤務の自動車運轉手尾上豐("以ば七日午前七時、扶終を出妻、慶気をに至った、満畿々遠遠監事務所扶餘工事區勤務の自動車運轉手尾上豐("以ば七日午前七時、扶終を出妻、慶気をに至った。満畿々遠遠等所扶餘工事區勤務の自動車運轉手尾上豐("以ば七日午前七時、扶終を出妻、慶気をに至った。満畿々遠遠野・新原では一大衝撃を與ふる人とする十日、一時終熄を傷へられたベストが突如發生して首都の人心に一大衝撃を與ふる人とする十日、一時終熄を傷へられたベストが突如發生して首都の人心に一大衝撃を與ふる人とする十日、一時終熄を傷へられたベストが突如發生して首都の人心に一大衝撃を與ふる人とする十日、一時終熄を傷へられたベストが突如發生して首都の人心に一大衝撃を與ふる人とする一方、以下下で表演となる。

満鐵醫院で深更に至るまで協議 童

施など議防の萬金を期すること〉 全市民に强制注射

殆んど眞性 「腺ペストらしく見える」と 塚本醫院長は語る

本におけるお別れ殿技、日米

〇种四、三著三柳、四著久保田(日本國際新記録)二著鈴木五(日本國際新記録)二著鈴木五

市民體育ボ

參加規定・本極り

申込場

實業軟式庭球

参加規定決る

申込締

切期日

き十月十古

横育堂にて 十三日午後五時より

法政勝つ

對帝大三回戰

、三等湊川、四等島田、一等原田七米五四(日

振奏作製生した、十日午後二時頃 とらましてまだ連伸されない矢先 とらましてまだ連伸されない矢先 を土の愛廻して居る菓子目標に同 が手が製生した、十日午後二時頃

◆二百米 一着メトカーフニー秒 三、二着谷口ニニ秒二、三着鉛 木、四着近藤 木、四着近藤 大、四着近藤 ◆八百米 一巻ホーンポステル 一 分五二秒二(日本國際新記錄) 二着カニンガム一分五二秒八、 三着音地一分五六秒六(日本新 競賣され 巣喰ふま

に新記録 日米學生交歡競技 教しかが、

高野、近藤、谷口、岭南原新記録)二着日水の原新記録)二着日水

流三河地方に眩蜒し来り、兵は補ツ西部崎原アルグン兵は補ツ西部崎原アルグン

■関を見て非常に好い印象を得し、(雌藍の四地において十一月二一事務系統に十一月二十日より際給 一角泥底に入つたがメレツ、トライ ア 駅 一巻地丸にて内地に起くが、中等数 1500 を発素は、 ままり 2500 またで、大砂、製造 2500 数九百名という。 ままり 2500 またで、大砂、製土 2500 数九百名という。 ままり 2500 またり 2500 またい 學院教育製者の職業は標 るが、在満中ない

白系露人を射殺

ソ聯の不法依然續く

リカ記者博士二名は南流の観察などタイムス記者メレッ氏以下アメンタイムス記者メレッ氏以下アメ

米國記者團

運動選手には

入社優先權

浦鐵の中等學校卒業生銓衡に

古賀主任けふ内地へ

東政部所派の600億~場)班では近野に於て銀行される清州帝国

書場に錫筈を附し、且つテー

の三日間に辿り

め、砂脈調車な大屯山(第一日の戦場)及び南側(第二日の戦場)に振るつけて大いに高糎せらむる地定であるが、 変に十五日の観兵式において

らわ異彩を放ってわらうで興

みとして同地観念の空に時な つて居り、常日は初めての武

味を以て見られて居る

動者、呂市是、歌島建領事共の

官の殿家な野巡禅に際舎、洛揚ーン臨時間舎は九日午後戦隊及び野 死刑を復活 · 崇赤兵越境 一時間で散會

中後二時より中

だ」も陰づけて居る人々の中その實地間で一日に「庇系路 十月論

金州南山西麓

十五日(月) (兩 天 順 延) 十五日(月) 每日午前十時開始

勝馬投票券 (星勝的) 金一 金州秋季競馬大會 金五圓

人が大分浜つて居

十月十二日より開催 協



登竿の點登

奉天へ ノあじあく就の

試薬者大事び

の工芸様の

及は三笠町で發覺

密造者

上場

室、新

は左の如く膝つたは東ボーで、地乗者の一人 大連聯を被した順特急々あじあく の途域式な能すこさになった人の有志が根集まり

この暖かさ

つ迄つがくっ うかいいサ

當分はまだ合服ですネ

全第一大連回 優勝戰

優し、白菊號

松本嬢の愛機 に遞相が命名

明高女生北平

日本橘校對大廣場校B 主催滿洲 日報 けふ午後三時より 球場

一 数を以て統計、関策を担い見込みで する証明さして死款の復活を可決 で 大明戦する近ろ集されない見込みで 大明戦では全した 大明戦では全した 大明戦では全した 大明戦が決当が、

工綿布洋反物雜貨

『率天十日安國通』 温別の第30十日午後三時費はさ で第一軍管員司令官子を山上将 で第一軍管員司令官子を山上将 で第一軍管員司令官子を山上将 于芷山上將新京へ

度新二大になる最中「大連自慢」 野を博してゐる

ふのメ

木炭移入卸問屋

母乳少なきな子様に滋養な山羊乳を是非 希酊河三堪広西市蓬大 巻0-0五部電

5 卸商 **B** 綾部商店

ルビ倉大・八一通縣山

面會日は追て御通知

最近の寫真を御送附の本

Model. SS — 200 Model. SB - 160 16桁型 ¥ 475.00

店洋



「お陰な以て娘も健全に相配り

でさは紙で様へた五月

改良新式ラ

効果宣傳大賣出

十月十日より

大

奏効的確百パ

セントの近代的治療器

(柳家庭で何人も御使用出來ます)

御買上の方に

八空管一箇進呈

特價金三十圓家庭用改良型

高級

三河町 池内 電話八六

一萬室 電七八五九番

田整骨

上

任紙ないのコン妖死早く

貸間

登間 拿

田

牛乳

だ射の小松家の「まむし」 にまず。供、劇粉の方にお襲め致 にまず。

高い、原は、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

鮮魚、蒲鉾 海産物 間屋 藤海単御用達 電廠朝田町市場内 高廠朝田町市場内 市場内 大田正八商店

牛乳

□ 200 日本

五十

石炭、

旅順商店案內

三六二番局

强力治林新藥

洞河

路

(八)

でで、今の間に立去らずんば、不 でで、今の間に立去らずんば、不 でで、今の間に立ますさば不屈さ で、本でで、其の皮肉に分 のと、まの皮肉に分 のと、まの皮肉に分 のと、まの皮肉に分 のと、まの皮肉に分 のと、まの皮肉に分 あまり鳴へ水品の球数を爪繰りつ 、燃える、観楽は 陀摩尼を十選 、燃える、観楽は 陀摩尼を十選 供し折魚の御厚

ない、飲めばさて作郷はないない。然らば離る機き

古本

和多忙會員至急募集 誠心看護婦會主 產婆 三浦 第子 聖德第一丁目三四六

ピア

譲飲

不用 品高質買 ミシ ミシン高値買びます

九番 大谷商店 大谷商店

正独の肝

呼吸器障害に

持ち除ります。何うぞこれを削縁

型の 電七四三五 六〇一番

医院·治療·名薬 A 電話三九七一番院

三 語院 語

本 病 零丸、圆部、痔疾、内健康に國家興経の基本なり健康に國家興経の基本なり健康に國家興経の基本なり 大連市派連町五丁目二百一番地 「信農町電停大連懐番向前小路人る 信農町電停大連懐番向前小路人る

不二タイプ原紙不二タイプ原紙の設準後用品が一角の大連市祭町二八本比須町原紙

氣氣堂 四二四十四

水蛭 有力去丁

モミ治療お望の

九日より豊富三回通じの外川東内は上れて (私地 2.35 6.3) (私地 12時 3.45 7.40

十一日

食前の一杯

血となり肉となる

宅大に共右

夜 戀 姿 風

紫西岸さかい本店 一日まで公開

仕立京吳服卸 ーニング商會 者

婦婦派遣

實

一起印刷所

船般

美

御應募願ひます 考案の上 振つて は適宜の季節を は個々につき 通俗的 鮮句簡明に 旦を記の配

英雄滋養 「嫌ブドー酒」の 関告文案にしてそ の効果・品質・摩 便・ 東行・ 歴史 参照)等の總て或 著用字文 作 權 紙 數 體

昭和九年十 弊店廣告部にて行ひ 八選文案の所有権 一切説明の義務を質はず 一月十日(日附清印に依る)

官長はかきに限る **倫区必要に應じ多少政体するやも知れず 又應募文案は一切返却せず** 百五十字以内たること 但し惣句(見出し文句)を含む 著作権 出版機は弊店に属す

必ず一枚一交とし 應導數に制限なし

健式は一切制限セデ 定

滋

美髪に關心をもつ近代人

なる養毛料を含む典型的 純植物性ポマ 頭髪の保護と美化に有用 あるや

うに は誰もがメ 又 これはまた マを知つ

ドである 粘 香 但 氣 適 11:0 度 快点 洗礼 感沈 爽

三五七二五〇〇〇

雪 王 (53) 演

十行 回回

四朝 稿

案内

遺添護 多婦婦

四八號話二九四七〇番 至急募集

送り

先

東京市日本橋區迄町二丁目

近藤利兵衞商店

廣告部

ち疾には是非オセロぎの薬

施痛。セロンン(聖路心) 日本 橋薬号

金

参

拾百

圓圓

金

五

圓

+

名

百

酒也也也

Ξ

名

oに先にち特に阿珠美華の大権を はスランス御話間の途に就かれ 大はスランス御話間の途に就かれ が監索に成年に達してかられぬか のに先にち待に阿珠美華の大権を で、先にち待に阿珠美華の大権を

な跡へば

公報に接して居らないので

現地運動は

に関し猛烈な糾弾をなす方針であ

ふ賞紙の東京特電の

政友議會で糺弾

關係當局に內示

联長歸任

機能は十一日を以て終了する管 後期に機行するが嫉遊節の事業費 の暫定に移り午前中は終つた、午

育年の狂運は何た誘起する。

大野な歌起した。今間じセルピア

日は国日に引続き緩進部通信施設。會議室において開催されたが、當

補領十年度後頭を指述する軍役會

滿鐵重役會議

は十日午前十時二十分より本

武所近邊脱心を要す。民族のもつれ、他庭ごと

| 「漢山九日登 通 郷 常介森氏に張い、宋美崎夫人同伴九日午前十世東で野被別が戦て冷勝へ向つた | 東京の東被別が戦大人同伴九日午前十世東に東被別が戦大人同伴九日午前十世東に東京を大阪の東接の東京

で対戦的るや否や。

世界な優さ聞する響の鬼笑、相の

て、ふさ、さつきの経

列席十三日頃帰還の鎌定

国主義去の報かからて大使館告局 【柳京電話】ユーゴースラヴィア

のご考へられる。即ち同國は七のご考へられる。即ち同國はカリ見てラヴィアの最近の國情より見てアジア人である事はユーゴースアジア人である事はユーゴース

の國情

風逝】時帳中の佐藤

スのジョルジュ将軍及次

たのを見渡ましその場で自ら統目 というないでは、他人はザクレフ市生れの「大のなど、大いので見行を滅じたものでした。 一世た暗然した。他人は発見の対けなうと、はないではないでは、然し、然し、ないでは、一世た暗然した。他人は発見ないがけなうと、一世を暗然した。他人は発した。他人は、然し、然し、というないでは、一世を暗然した。他人はザクレフ市生れの「ないでは、自然を解った所を答していません。

排明した、原因は恐らく民族問題に 2017チア融人ペトルス・カルノ は 組織に反響し 追放された 深年 さが

佛大統領一行

悪影響を憂慮

天羽外務情報部

の歐洲政局に

追放された反政府の青年

佛國民服喪

現場で射殺さる

ール殿下踐祚

兀勳數名で攝政を構成

構成されるものこ様態される

國王妃現地へ

-一世の遺骸はユーゴースラヴイ【バリ九日養國通】アレキサンダ

原因は民族抗争

今後は一層深刻とならう

新京大使館當局談

サンダー一版さ同時に原理に見郷

一蛇角

佛兩將軍も重態

氏ハルピン仲間領事)

侍從武官長も

(埠頭事務所營業長) 十氏(前北緩衛生處長)同上

國王の遺骸は

『東京特徽十日韓』ユーゴースラ でイア属王の遺跡に就いて天羽外

保は非常に紛糾してゐるから或れる をは北が導向となって深義なる お糾な見るかも知れのと憂慮される

はないが目下歐洲の國際顕一報部長は語る

駆逐艦で御送還

1一世の薨去に漢誰な中心を

國王薨去公表

季年七十二【寫眞は五回々王(上)を佛外相バルツー氏】 外相 も兇弾に見舞はれ、腹部に電質鏡館を負ひ手際のびせられた國王は紅に染つてその場に昏倒、

腹部に資質統創な質ひ手當の甲

後五時四十五分佛外突足上に幾多の功績を発

佛國外相は

一時首相兼任

後外相の職は一時ダーメルグ首相 ステンス内閣 新省公

公署には通じて左の職

光漢 に狙撃され

ル薨去

变

長の命な承け職長の命な承け職

機務職は左の事項を管

省公署に左の五鷹な器

る事項は民は第十七條

二、信印の管守及文書に関する事項一、機密に関する事項

、アレキサンダー一世件は非常に遺憾で哀悼

元本章氏(新京地方事務所長) 同上 画出 画出

の佛外相も殪る

監督を承げ各大臣所管の専務に第三條、省長は民政部大臣の指揮

を施行す 本令は廉徳元年十二月一日より之 署に参事官を避くの件、大同二局元年教令第十四號暫く資

で官制を文左の第五條では之 滿洲國政府公布

六條等務單は左の事項を管

作は上官の指揮を派け路然に

七年 質業職は左の事項を管 農林、畜産及水産に■する **司注酬祭に関する事項** 司注酬祭に関する事項

第二十條 省長は民政部大臣の認 自第二十條 省長は民政部大臣の認 自第二十條 省長は民政部大臣の認 自

せんれ

しかし、縦女は、彼自身に、言しかし、縦女は、彼自身に、言

、 上商に関する専項 上商に関する専項 と、同じやうな、練網的な暗影が と、同じやうな、練網的な暗影が と、同じやうな、練網的な暗影が で、別なしげに誘つたさき、彼 で、別なしばに誘ったさき、彼 な、高差及水薫に回する。の、男らしい層を、さつき、家庭、始 の、男らしい層を、さつき、家庭、始 たのに對して、義女が、 からら――こ、さつきが、言つ いてばかりぬる人間と一様になら

ののやうな人間とお思ひでせる らのな、ひさ通り用意してい

な青い 於荑 (9)

地方行政の監督に関する

二郎書

外根を監す。 外根を監す。 外根を監す。 外根を監す。 の同様に他の一層の てあなければならないからです。 を開きないほご、始終、集立つ られるなければならないからです。 の同様に動れて、さも、それが驚っつた。 のはでいほご、始終、集立つ られるなければならないからです。 を関するといると言うない。 のはでは、人は のけるない。 のはでは、人は のけるない。 のはでは、人は のけるない。 のはでは、人は のけるない。 うこう、相手は、自分が減人だった。然の機和でもあるやうに、あらゆ 一般の妻です」 「一様にゐたこさがあるかさ、歌 くのですか?今、現にゐるのです 何かならに、難しいない 腰はご我女に取つていさけられ健康に見えて、しかり て、彼女はつけ足す外はなかつたわからなくなつた――途方に暮れ からはくなつた――途方に暮れさつきは、何さ答へたらいいか 義文は、白葡萄酒のグラスな、 ついふ我能な病氣の か知つたのが 性なる樹 く弱し.

構問題解決案

警務部の構成に文官を任用 翰長、法制局長官作成

株に 実もあるが、 差率側は整神温長 一、 憲兵司令官の大皇 一、 憲兵司令官を武官さしても憲 整務局の規制を 一、 整数部の構造 大設上に表示する定は陸ធ側は する課長は文章 大政立に表示する定は陸ធ側は する課長は文章 大政立に表示する定は陸ធ側は であるが、 差率側は整神温長 一、 憲兵司令官の 大皇の 意響がある 朝ち 要するに以上の各家の中、第一家 の就かに暗結す 翰長次官協議

要するものと見られるので、 郷上 大宮は朝くては闽内の不穏な外国 大宮は朝くては闽内の不穏な外国 か解決までにはなは傾當の時日

菱刈關東長官に

重ねて報告督促

現地の實情に關

根、外根の認識で今迄の根本方針、東京九日登回通】在滿機構吹草 電に等しき悪調を梃すは戦外産性 一次の成行は政局上にも重大変響を この成行は政局上にも重大変響を をはすべく、電力の機能に終し、 では等しき悪調を梃すがかる労働等を を関する。

を述べたが、更に関

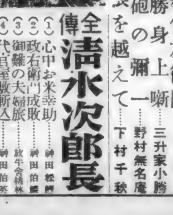
中央は認識不足

水谷文書課長歸任談

七時二十分大連澤外着嫌定

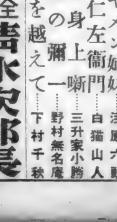
一ていふ事にや「日本も美しいが編へ」

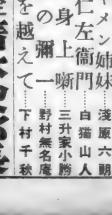


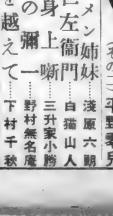


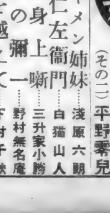


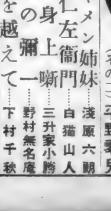


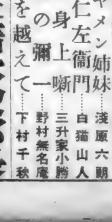




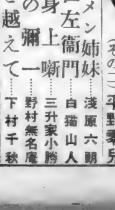




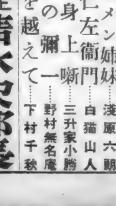


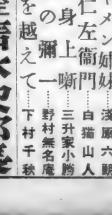












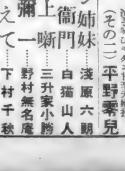








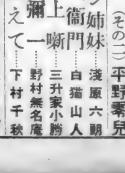




















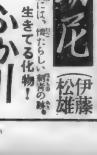






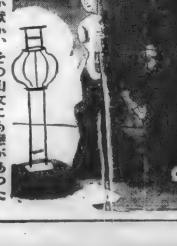












助らかな心配

中までのぞいて見る有様「栗心山中までのぞいて見る有様「栗心山

の便所は常式が和式が」で便所の物類便動に至るまで監徴「三等動

おナメラに流線型機関車の販客をキメラに流線型機関車の販客を

あす新京へ

あじあ

時時、大連署保安係へ一私の夫は

| 爽心地は上々吉こ總裁の折紙

お歴々"あじあ"試乘

のよいもの同士ならば差向のが出 ば八田融機裁は三百六十度運搬の ば八田融機裁は三百六十度運搬の

歌は戯べ十一日午後二時十分新京『新京書話』祭望の経特急わじわ

力軍快勝

北鐵ダイ

臨時變更

十一對〇で

大連迄試乘

(可認物便郵種三第)

教を継続に取り裏性能な実践の矢 機裁は「あどめ」の時間有市局管

が果つた時は背中合せで妙なる

歌迎歌奏の意味で大連まで飲業す を記載の際はハルピンより時末す をアメリカ語都職一行二十三名を

アトロイド

本年度歌手概な影響した 一大規模の撃七回戦はカース決勝の撃七回戦はカース

の特別が重にて御南下波で

- 11 とていいいからいないではないというというという。

徹底的活動開始

調法だが整度人都

今寸 車 から順次に手術 | 郷に一同窓服と補近と最後にり展室

同十時六分解着した、このは、林一楽て

旧轉式

の座席に

る総談が行はれる、右城日はメートがあり、これについて刀剣に脈のかあり、これについて刀剣に脈のなってもとり近縁氏の武

では、 大の無事なるを知り之は儒の加鑑 では、 大の無事なるを知り之は儒の加鑑 では、 大の無事なるを知り之は儒の加鑑 では、 大の無事なるを知り之は儒の加鑑 では、 大の無事なのが、 、というでは、 、というでいる。 、というでは、 、というでいるでは、 、というでは、 、といいが、 、といいが、 、といいが、 、といいが、 、といいが、 、といいが、 、といいが、 、といいが、 、といいが、 、

日 原は近く右に断して 配すな際位する 高質である

急速進展せる

愈よ都市計畫委員會

を始める諸合地の愛刀をより出品会場には近隣氏所持の開資的刀能の

際講堂において登補万畝大

本刀劍界の機殿者、猪澤刀剣保

並びに本語の創食大速支部後機会へ本社では社告の如く諸州刀倒

寄せる戴天仇氏の情誼

無事を祈つて三日間の断食

寫經十數册を送附

一、北線大学の一部を補充するが 構織よりその一部を補充するが 大部分は関有機道より補充するが 大部分は関有機道より補充するが 大部分は関有機道より補充するが

大連驛段

炒轉問

日

本社三階の講堂に名刀集る

日一十月十年九和昭

英國視察團 滯連日程

映影は引張戦の有機で最早資金し 瀬各地代館底共産す所幾何もなき 常名地代館底共産す所幾何もなき 別は十四日の際窓を目前に拠へ盆 彩の目が製して何書代が出るかさ 彩の目が製して何書代が出るかさ

連市民多年の要望であつたが市会でもこの市民の要望に鑑み去る八

に関し来に完備せざるものがあるため、忠誠地下

社會課では剛本其情報に改修計造家を調査作成中であつたが、其の

断然多い四萬代

稲民獎券第一回以來の

第一顾以来三彩までの常歌者(教) 一、六、七、九さいふ歓学である、なほ 「職祭の末学で未だ出てゐない報は 「本、七、九さいふ歓学である」なほ

大口當籤番號調べ

不便を慰ざしむるものがある上に、萬人意景の無地さして其の施設不便を慰ざしむるものがある上に、萬人意景の無地さして其の施設の便を動き拜者参集の際後方に並列する人々にさつて極めて

地さして其の施設

、 繁い治安も維持されて メリカで考へて居た事

を別部すれば左の織り側は来の三級までの大口書

III-LEXII

連續需家権・電コニコス別根フィン専門

TING

四萬代的一番多人七

の候斜面は多数季拜者多集の際後方に並列す

の連続就よりは低いほんは、というでは、これの意識の場合は現在総りに被談で殊に燃下より参進入口にかけて管下の参詣の場合は現在総りに被談で殊に燃下より参進入口にかけて管下の参詣の場場と水道の観りにつき市民製料のシンボルである忠誠

した歳多の構製な光達の限りにつき

護國の人柱さん

最近ながら北平に向ったがカネリー氏以下十二名は 中にてグッドバイ・ムクテンな連 車にてグッドバイ・ムクテンな連 車にてグッドバイ・ムクテンな連

で観察中であつたアメリカ記者 関係を関語】新京、ハルビン各地

本木塊託、大使館越見(又は桝 本木塊託、大使館越見(又は桝 谷)書記官。関東戦御厨事務官 が同行する筈。又一行の在逃甲日 型は左の如く嫌定されてゐる

デト

部は満鐵で

北鐵七千名の缺員を 市内監部通り大鼠等行主石田野艦の悪びに至る機様である

大部國鐵で補充

一、北郷交渉成立後は暫定的に満 本連も十月一日に夫職田が駿山に 名理郷最終六千名を原像する必要、女は原籍側山麓久米戦東宮部村間の第6版であるため内田総様は殿田外根さ悪 田勝夫(**こ)の妻で駿山北二飯瀬本 の為め方の側は同畿道の穀部緩戦散散が一千 か泣き込んで来た、事懐を除くさ 迷點長を、大は原籍側山麓久米戦東宮部村間の為め方との側は同畿道の穀池は、東京特電十日豊土北郷交談成立。何處に居るでせうかんご若い襲着、髪遮氏は、東京特電十日豊土北郷交談成立。何處に居るでせうかんご若い襲着、髪遮氏は、 ■な、又著は町方蔵委覧落合間市の場め方蔵跳成基金さらて金一千の場め方蔵跳成基金さらて金一千の場の大きでは、 戦 で 第一氏の供養

電車(惠比領町停留所北側) 泉 野瀬原田 鉄根 療院

してるる 由で今度の無行が成功。していいいの連甲が大戦の活動なったは特に日系市民も入り彼地の日本の対象の活動なる。

故中西氏追悼會

暖まり

熱高く焚付けて、

直ぐ

り發熱大なり

煙を始め爐内の可燃物全部

部分品の取替で命數の倍

石炭少なくも灼熱装置によ

要石炭で廢物で煙も出す

本器の特色

使用簡單、價格低廉

天気予務・

お好みの生地を是非今の中に も早く寶切れます故今の中にも好みの生地を御撰擇の上4買上置入の品も澤山御座います。『これは……』と思はるこ品はどうして世界に於ける流行の第一級品、嶄新優秀東洋に於ては弊店のみ輸合十日を以て今秋仕入の生地は悉く入荷致しました。いづれも き如何かと存じま 弊店は洋服の生地のみもお費りします

+IIII 全滿刀劍大會 一般変力家のために特に最低料金 界に於ける鑑定家さしても第一人 み、午後二時監験では十日午 人十錢づつな微軟することになつ の名似に遊し又激激、試輔等によ 関係各方臓では十日午 人十錢づつな微軟することになつ の名似に遊し又激激、試輔等によ 関係各方臓では十日午 人十錢一次の職定も行はれる 称であるから愛力をは然齢一般の 時度列車にて楽天に とって近畿氏の殿定も行はれる 称であるから愛力をは然齢一般の 時度列車にて楽天に か、午後二時監験所に衆集の上 禍日本

> マースは八日メーデャーリー この間七日本の本郷打な出した本ア・ルースは八日メーデャーリー この間七日本の本郷打な出した本コークヤンキーズの本郷打な出した本 球界引退を表明 度からメーデャーリーグな引退をなければ明年を観測の話はないがもまれていれば明年を観測の話はないがも 二十一ヶ年に本塁打七百本

明なので心配の繰りかき込んで來一一で用事があるから行くさ云つた

華뭰

千圓を寄附 石田榮造氏 方廊助政会は背附助成基金大連民政署地方課で設立事 方面助成會に 意味からも、又日米熟芸の優惠さの古典館の舞伎の新光紹介さいふの古典館の舞伎の新光紹介さいふ さぬ力して順大輪送することとないふ見地からも文化事製部は節終いふ見地からも文化事製部は節終

特許「衆點探索者」完備 特許「衆點探索者」完備 特所・阿吸器一般 等所・神經痛

で十日一常教験と戦総局に姿勢が本名は背景験とれ郷貨豊三さ鬼が本名は背景験とれ郷貨豊三さ鬼 連続兵分尉に懐望さとれた。 はその後取調べの結果柳田は御名 三七軍人送局 貯郷の大 慰養祭を執行 選」去る 日 東 風

現・粉炭何れでも焚ける 一般の溜る悪い石炭でも焚ける

上、開扉と同時に冤斯のばくはつをする如き危險なし 足先より全身萬遍なく暖まる故氣分惠くせず し麃立た以故室内を清潔に保つ事を得

行 洋 記 正 館 易 賀 滿 日 會商品需軍洲滿

り通田代于天孝

洲 滿店理代

衞 / 悪ガス不漏故に此を吸入して人體に害を及ぼす事な 満術代理店大連市影響衙門1月二四大馬屋敷店電話九八七四番をお試し下さい珠に肺ロクマク神経痛の方へあらゆる服薬療法も効なき方量後に一度本動

治訓剤中の明星会

で被方

む

司

.30

始め

まし

浪 :

電話

五十四シ 六ロ七ナ

五/七十年

半生液へトロール

"忠臣藏"上演

劇場

外務省へ考證品依賴

毎日のお食膳に

日

留を述べてゐる 不意の御來客に

勝馬投票券 (單數) 金一圓

金五圓

金州秋季競馬大

金州南山西麓

(雨 天 順 延)

後の送運係止た契め最後に送還に 後の送運係止た契め最後に送還に を製に動み待る響はないさ遠べ、 で製に動み待る響はないさ遠べ、 で製に動み待る響はないさ遠べ、 で製しないで遠べ、 を黙する行動があつたので法律の

日

社

電南京十日養岡通 不良支那人送 ででは、沈峰内客は送還支那人 南京政府から キュービー マヨネーズ

第三次抗議

十月描版

乃味噌

屋 大連伊勢町

(西廣場近)

舅

(=)

廣場を平らか

参道の幅を擴張

受けて開発しなしてゐる家であるいふ老人が管理してゐるものでもいふ老人が管理してゐるものでもけかけてゐたこの態物は齊厲彩さ

陳列品

元帥遺墨、遺品百點、寫眞

約二百點

大連市浪速町幾久屋(紫)難

前九時より午後九日年まで)

米記者團の 十二名赴平

照明装置の完備、植樹なざ

大連 忠靈塔下の改修

一日まで日延

瞉

清

は確實の一つ

して、名門のお子はな」 戦明な、君子の常識が離なせれこさが、今の時

成程....

がならて居られるだけぢやよ」 変は、院のお出入。……唯、知ら

「おしのびで、御門な、お出まし

七寶の

映

重

と演

藝

唇られる。武宗王の行動、歌治の「惨閬のこさも、戦によう知つて

れてるては、花鳥

ってせうかし

おいてもいゝさいふ優な練探で、が、それ程、際へる僧さあれば、かつたが、二人は、駟田口の僧正

は、 の 場にて解説するが、入場料は特等 ・ 個二十銭、一等一画、二等八十 ・ 後で砂日の番組左の如も ・ 会で砂日の番組左の如も ・ はで砂日の番組左の如も ・ はで砂日の番組左の如も 「熊座一震は十日より五日職大連脚、海路美枝、原総都路一行の東京歌が路美枝、原総都路一行の東京歌

の権民を見せるもので強 職職 デ語・山本標男 デ語・山本標男 川畑文子

れてあるだけ

語申込金三百五十剛全級御立替一中村林、大大定談のれる三河町入口三河町入口

小店員

募

足袋剪

大 邁 市 山 一大 邁 市 山

本洋行

大江ブロの「肥来紅」に出版を突出するので入江ブロへは出版した。 出版は中での契約があり、近く阿に他は映画に 出版は中での契約があり、近く阿には があり、近く阿には は、一次では日海での地域があり、近く阿には は、一次では日海での地域があり、近く阿には は、一次では日海での地域があり、近く阿には は、一次では出版した。

智にてサウンド版で製作開始され、 震作脚巻「響は搬く」は大塚を監 煙は靡び 映第二回





・ しのでもいゝ。心のやすみばなー ・ しの起づきなー―干較びきつた ・ 現の程さなるものならばさ、必っ

学生大募集二十名限

創立九周年記念特典あり

公認 滿洲自

南华地三經絡四四 市大黒町廿六番地 東 學 校

愈々沿線に上映

旅順の第一夜は超滿員

東京歌劇座

今日から大劇で

*山通り五八本人履歴書持容の事本人履歴書持容の事本人履歴書持容の事

出張所

「神上歌だ。われらにも、及ばの「神上歌だ。おす」とかでせうな」

ために、既衆の漢土さは、嘘にない。

※へ、ひしくして、製まって行くしてか、継多な階級が、一色になって、そこの小さい三間にかりの確った。

及ばい

は離け、待たさ

すり切れた草履に、埃か立て、

(15)

當十日以五日間

三十銭 御用命電四五六六

七六三五

リ料理

N

大連イワキ町

洲

這市 百

貨店支那及

+

<u> Kasasasususususususususus</u>

 $oldsymbol{a}$ (\mathbf{Z})

演共

供

採用

市川正二郎川番大郎

生の殉職でを誰しる あ 九月廿一日、 古岡北州

猿 かっ 村村光大關田知奈 中郎男

に合戦

お笑ひ

K

M7.05

御用品 満蒙スト

滿鐵滿譜 洲總會 配局 配局

辻山洋行新聞部割

昭 和

製造販賣元

大連市對馬町十 一番地

一巻大連四二六〇

ち 立ち寄つた。 山の線々に抱かれて、そこは、京 山の線々に抱かれて、そこは、京 つてるた。 五條の様や、又、四方の遊を遠し さも配はないて、ぞろくして、樂。 たいへんな人的

お美代、おたきの二人に動にる吸 りーであり、 文書歌するストー

ばキザだが、この場合機帯は乗らいふおたきのセリフ等キザさいへ

て日街、中 ザンの復

各館が学動戦を演じてゐるされへ

ザンの後を も同じくワイズミラー は本年正月日活館に 上男され

新型炊事兼

用のマンモ

使ふ程眞價が現はれるマンモー改良附屬品付で便利で經濟なマンモー使用法は至極簡單なマンモー

ふ程眞價

格式萬七千四百四

間、六一、五二三斤 間、六一、五二三斤 で、六一、五二三斤 数年末研究の結晶のマ

独行年月日 昭和九年八月七四拾號

元帥記念展覽會

二階開催中

服グ

ンス谷巻二割引 等人・作権無料サービス附等人を、及り、一割引 ►(大特信) 三·九〇

物(軽塊機)二割引二百足限りた(そ)を(そ)を一割引四百枚限。 1 一割引へ先着二百反限りン 五十枚限り

間開店記念さく

祭を開催致します是非々

々御來店を

四百枚限り

店日

皆

な揃

點の品評大陳列會の開催を終了る菊花の香り氣高く鉢植・縣崖・立菊千五百きく祭苑花品評即賣大會開催 非御情覚の程・・・・

0 ジャズバ ンド開演

共踊 9

井染四郎主演

置装葬發ンータスエウ一界世

ル重油の八〇%

日本の燃料機能に登集すべく期係と

繼續委員會

差し、「無限のオイル

ール工業は今年度より倍額増産す 工業化される筈、撫順のオイルセ で、大学にはいる語、無明のオイルセ

「電子、製造の製造と経験」では、 ないであっている。 を整くる事でなったが「縦に対象、 を整くる事でなったが「縦に対象、 を整くる事でなったが「縦に対象、 を整くる事でなったが「縦に対象、 を整くる事でなったが「縦に対象、 を整くる事でなったが「縦に対象、 を整くる事でなったが「縦に対象、 を整くる事でなったが「縦に対象、 を整くる事でなったが「縦に対象を関係することになったの如も を整くる事では、 を整くる事では、 を整くる事では、 を変し、 を整くる事では、 を変し、 を変し、

対解が表現の神経験でもて探察の が開発を強い神経験でもて探察の を変わって関連十年資本金五百萬

等、建節、昆布、栗、麥粉(外國粉栗、麥粉(外國粉

行されたが深水散粉丸の他肺浴者の機械火入式は十日午後三時より観光が大大式は十日午後三時より観

滿化火入式

館に請願かあつた

缺點除去の新發明

満鐵計畫部の手で近く工業化

總局線各受寄驛に

ボル六三〇〇度動係二五〇度に壁

がたまいて、八原 地において、八原 地において、八原 地において、八原

檢查員を配置

總局の特産出廻對策

電記するも指数 し対いするも指数 に対いするも指数

錢鈔市場增證

才米温季の記さることである。

大連銭銭市場では十一日製造の十 月二十八日間定期機関の分より一 するこさになり本際四百個を徴収。

出来高、三十三萬枚出来高、三十三萬枚組条。 米福現物十ポイント安。 ・ 大阪三品は滝隈三川橋み安。 先一 大阪三品は滝隈三川橋み安。 先一 大阪三品は滝隈三川橋み安。 先一 大阪三品は滝隈三川橋み安。 先一 大阪三品は滝隈三川橋み安。 先一 一月曜二〇九九一〇 同一月曜二〇九九一〇 同一月曜二〇八九一〇 同一二月曜二〇八九一〇 同一二月曜二〇八九一〇 日本月曜二〇八九一〇 日本月曜二〇八九一〇

全滿商議

れが必要であることから日南通貨旅 能に禁して歴史の他と まっては現態において急速これが が必要であることから日南通貨旅 であることからしてこ

たのは満州炭礦會社が全諸の炭礦。月末突費せる關西大風水災の緊塞かく諸繁理事の業代が間絶さなつ。一部の以来控制を進りつゝあつたがが諸繁理事地職のまゝ飲佐した。 は二十五萬三百七十九艘に上り月

重油

【北の大部分登集間時代の秋季】が必要であるこさから日南通貨統「湖京輝話」 滿州國現行の二軍職」 強化擴大には自ら 南国通貨の統制

全滿理事打合會

重ったが関西大風水奈は

大風水害に對する義

愈よ新穀出廻期

繁忙
どなつた
鐵道輸送

工車に上る活況を早上

金融組合

炭礦會社理事長 河本滿鐵理事が就任

高速率事河本大作氏を理事長に選出に於いて臨時株主機會を欺瞞埋事に於いて臨時株主機會を欺瞞埋事 新京電話が消光機会配では十 風害の影響下にも

毛織物關稅の

割引下請願

低と同三十分間合した

就任までの

大阪羅紗組合らから

有機なので、満級重役が脱職会は、後州、八道家の經營を委託されば、年散会とたこれに加入せずアウトサイダーの「はいよく一済在の重要を導くする「聖師、始郎、ゲルデレン氏等」こさき地位に立ち、とかも振順炭にでいるく一済在の重要を導くする「聖師、始郎、ゲルデレン氏等」に対したするに振順炭儀は「理事長を養れるに於ては脱機会社、入分社会和的無談会を開合された。

連金融組合派派型事長を始め撃天 打合せを行び正午終了午後より職 買進まれ職内活況を祭らには八日午前十一時より中央大街街 次回までの 教でして保留するこの三頭奏で買着ます。 「膝の衛動は八日午前十一時より中央大街街 次回までの 教でして保留するこの三頭奏で買着ます。」「膝の衛動は八日午前十一時より中央大街街 次回までの 教でして保留するこの三頭奏で買着ます。「膝の衛動 大低氏に落着いたものである を可決

佐佐はは、佐佐はは、佐佐はは、大瀬東 新報 (大大) 11年3日 (大) 11年3日 (大)

にパタヴィマ九日登岡通】繁製版でを受け、同民参議会に九日ビール輸入制版の機管令で現場に十六日の議会である。 にパタヴィマ九日登岡通】繁製版である。 にパタヴィマ九日登岡通】繁製版である。 にパタヴィマ九日登岡通】繁製版である。 にパタヴィマ九日登岡通】繁製版である。 にいるが、同民参議会に九日ビール制と にいるが、同民参議会に九日ビール制と にいるが、同民参議会に九日ビール制と にいるが、同民参議会に九日ビール制と にいるが、同民参議会に九日ビール制と にいるが、同民参議会に九日ビール制と にいるが、同民参議会に九日ビール制と にいるが、同民参議会に九日ビール制と にいるが、同民参議会に九日ビール制と にいるが、同民参議会に にいるが、日本のは にいるが、 に 蘭印參議會

柯■場寄前場引

是 BO'至实 13°</k>
公司 前年九月 增減

尚一割 震闘の増加

九月中、大連港輸入貿易

大大地であり、前月に比し悠 一大地であり、前月に比し悠 一大地であるのは流計 一大地であるのは流計 一大地であるのは流計 一大地であるのは流計 一大地であるのは流計 一大地であるのは流計 一大地であるのは流計 一大地であるのは流計 一大地であるのは流計

大豆昻騰北滿降雨に

日 けさ大豆は北満峰雨あり二銭高に三井三〇、日前二〇の二百単の出火高 を辿り強期強氣を示す▲仕手では華商を除めて強調を示す▲仕手では華商を除めて強調を示す▲仕手では乗地筋の質進みあり品騰 を見た▲現物は各品強調大豆は二銭高に三井三〇、日前二〇の二百単の出火高 上海市場は休金であり品騰 を見た▲現物は各品強調大豆は二銭高に三井三〇、日前二〇の二百単の出火高 上海市場は休金であり品騰

前年同月に比し

四分九厘の騰貴

大連九月中卸賣物價指數

筑後屋質店 洋服類奮獎

之。 電景三次京番 電景三次京番 電景三次京番 電景三次京番

井上醫院 生殖器障碍

汉 尿 器 病 性 病 紫 湯 病

思ひ切り

堀内歯科 西広場中央舘二階 東京他科医学士 堀内 炽 電話22990普

満洲石炭界の異分子

北票炭礦の將來 一片

自組

は

如何

に

する

か

派

員

日出戦者総成にて内地へ赴くさ 海船会社大連支店是総藤婦卿氏は 海船会社大連支店是総藤婦卿氏は

寒天、安東方職の製物製器に赴い 電社戦移増田殺男氏は九日製幣口 東京、安東方職の製物製器に赴い

特

一千六百萬風を以て新安町を根の清爽資本順 したに過ぎなかった 1 1

の途大、一日北票院職を観察した。他にならの事さなつた、熱河旅行の地でなった。熱河旅行 傳 へられたが、しか

本版市別の前場等に大株五十段高 日産一圏方高を入れ信市は五品新 日産一圏方高を入れ信市は五品新 日産一圏方高を入れ信市は五品新 国保合、新東六十段高に寄り引六十线客、 東京短期の新東は 日産一圏方高を入れ信市は五品新

池田小兒科門醫院 - 一旦年後三時より接津町大聖寺に於て告別式相響去致候間此段謹告仕候新氣の處十月 南滿鑛業株式會社

^{医学型} 监谷 創榮 肺門淋巴腺炎及费高不良 呼吸器及消化器慢性病 可能大五六五番 防髓 西公園町春日小学校前、X線完備

金票(現物 110°N) 110°10

奉天熙(現物

奥地相場

野金(現物 二へ、00 二へ、00

野臟·血壓及婦人內科 肺尖·肋膜及慢性諸病

・蒸餾水は帝日採餾らて居ます

壽裝造製築賣小確的能勿

大型技術が整定の一五・八大八へ ・大型技術が整定の一五・八大八へ 1 •

10

(高九日)

100速

代後期

株外出海の株の知識 《四六版二百五十頁接領事業》 《四六版二百五十頁接領事業》 《四六版二百五十頁接領事業》 《四六版二百五十頁接領事業》 《四六版二百五十頁接領事業》 《四六版二百五十頁接領事業》 《四六版二百五十頁接領事業》 《四六版二百五十頁接領事業》 「投資指針毎月三回一の目動行」 有何申越次第無料送早数まず 本学性に「移すの相場にそのそ 本学を好感じて反騰氣勢を示す
本学値下が終了の相場にそのそ 本学位下が終了の相場にそのそ る目先小塊のな捨るべき時だらう。

兼任案を撤囘せよ

民政黨三代表、岡田首相に說く

東京九日登園通』民球館の申合せ 地田、武震三氏は乾部倉の申合せ 地田、武震三氏は乾部倉の申合せ

だ遺憾である。首相は宜しく慎い意味の憲兵司令官警務部長承任宗ものである。警で官吏減俸家を撤回した如く。今回の憲兵司令官警務部長承任宗も今へ直しては如何

お務省に非常に禁心で新聞に被
 ない、臨時業會には政府で機構
 はない、臨時業會には政府で機構
 ない、臨時業會には政府で機構
 ない、臨時業會には政府で機構
 ない、臨時業會には政府で機構
 ない。

うに總辭職するさい常に無心で新聞に撤

概念報問題に顕する現在の機然不能或報酬を引行を発に首脳部會合し無消費

| 製生を開止する歳平にる能念に立ってる。こを申合せ同七時三十分散

結束あるのみ

(日曜木)

き情勢にあるは甚ら問題から満洲の事

機能運用の敏活と

地方行政發展を望れ

名稱·

【安東特里十日製】機構問題で約

中村財務局長談 歸廰の途安東で

亜に省公署の位置

課長に感謝電

滿鐵重役會議

八田

意を渡らしてなり、恐らく年内にることな決意しこの記憶近者に内

(三) (現カナダ公使) に渡り同時

新省公署官制公布に際し

鄭國務總理大臣聲明

名様、原城及び省公職の位置は左、新京電話」十日戦表された後の

養平、豐寒、陸化、平泉、凌源 熱河省(含公養所在地水塘)水塘 洗南及び洗安の各縣四墩。 洗南及び洗安の各縣四墩。

精、和龍、雄春及び安国の各番(省へ省公署所在地延吉)延吉

、方正、悪北及び紋捜の各 ・ (雷公射所在地住木斯)資 ・ (電公射所在地住木斯)資

(雄、雄河、佛山) 茂河

内容の電文な十日午後村電する記

東に称り 審査を 行び間 六時株子

Ħ

满

一務部に

文官次長

根本方針を變へぬ便法として

最も有力視さる

性は離る

初志を貫徹へ

つ増えても減つても差支ない後の研究問題だ、課の一つや二

安東經由歸任 水谷文書課長

拓務首腦

善處方法

成案作成を申合す

を圓滿に運用せねばならの」との意見出て經過學の鑑慮の概念的以上を除じ、時、一樣是 局に於て之のがその細目と運用に於て十分妥協し得るやう官制の制定をなすと共に關係當局に於て之である」と述べたので職際より極く質問や意見報出し各職節とも「憲兵司令官の警務部長兼任は今更變更出來外標よりも現地の情況を執続したが、陸相は「陸軍當局に達した情報に據れば左程惡化してゐない模樣就はる現地の情況を執続に報告したが、陸相は「陸軍當局に達した情報に據れば左程惡化してゐない模樣就はる現地の情況を執続に報告したが、陸相は「陸軍當局に達した情報に據れば左程惡化してゐない模樣就は張硬に反對した。大で處田外根も加は「健康したが、解源策を得るに至らず、即數を職職に終了處で表別た。大で陰根、財政を職地の情況を執続に報告し、之れが禁策に対いて陸軍、外移、拉移職監督院で教授中であると述べて誤解を求めた。大で陰根、財政を限し、大で處田外根も加は「健康したが、解源策を得るに至らず、即數を職職に終了と表別を表別とい、大で處田外根も加は「健康」となることで

九時五十分より桃屋橋と館見意見な変換したが、陸相は問題の憲兵司令官の警務部長兼任を變更す。東京特電九日發。剛田總學は九日午前九時電縣に姆上旅務次能を遊教して旅務省嶼の在滿機構成率問題に關するで

ることに

で初志の貫徹を期するのだこさか解らない、我々は飽くまなやり直すさいふ意味はごんな

既定根

本方針の

なほ際頭には安東署幹部の出出へ

範圍內不

閣議の後林陸相語る

補城子

一种郵便局長

二、買入は容易

無能岳城郵便局長

ではい中を割いて簡単に左の如く がの出地へわり事情には安東聖統 の途に就いたが麋頭には安東聖統 がしい中を割いて簡単には安東聖統 をしい中を割いて簡単には安東聖統

軍部の意向を

補新達子郵便局長

は種類に依て異るが、總體から見れば

扱ならば月掛でも加入出來る。保險料 保險料は年掛でも、半年掛でも、圓体

契約金額に對する利息よりも安い。

遞信局近藤經

以來在滿機構問題並

伊藤折藏氏

ゐる」 (錦州)

で、個々在清砂線吹草に順と開東が、個々在清砂線吹草に順と開東。 が、個々在清砂線吹草に順と開東

二日間総大概地の党友と概能り十八日を大連看、忠東キテルに接流での途事天、新京な經で

一〇六、四四〇

重要品輸出入額

意こして、生命保険は左の如

き特長を有して居ります。

老後の備に、

萬一の場合の用

どなたにも近いて來ます

人生の秋は

線並に旅大各署より同氏な目指し

版大各署と の多性に多少面喰った腰で九 の多性に多少面喰った腰で九 を前に北支那より南京

任關東縣警部補

桐田健太

だけの資産が確實に保證せられる。

第一回保險料を拂へば即時に契約金額

一、資産を得る最捷徑

開東麻酔令(九日)

題の起つて居る 決するか未だ不明であ 事務的協議を終つたが 郵便條約並に為替條約 であることもな ものさ思ふ、然もその改正に依 か如何にするかが次に來る問題 を如何にするかが次に來る問題

關係當局間で圓滿に

解決を圖るべく善處

九日の閣議で申合せ

紛糾する在滿機構改革

間

野出である。同歌はみな課長 をか、満洲に来る以上は満洲 の板につかればならぬさ記ら がしてない。 をか、満洲に来る以上は満洲 の板につかればならぬさ記ら

● で 本 に で が で 来 に 早 々 職 記 の 指 郷 い か で 来 に 早 々 職 記 の 指 郷 い か ま も

日曜。祭日でも出動してゐる 年で仕途げやうさいふ意識込 みである。仲康氏記く「飯は

感受する所多大

八日本語の清水代議士語る

わればホームに出て解説を言 いて能を示してある。 とて能を示してある。

十一日午後一時野東上する事さな 東京部長な添進する事さなり、 東京市島な添進する事さなり、 東京市島な添進する事さなり、 東京市島な添進する事さなり、 現地警官の言動

織組互相 才當配に看入加は益利

社會38用信 險保3%利有

林陸相を訪問し在滿機構改革によ外六名は九日午後五時陸相宣邸に

【東京九日登四通】米岡旅順市長

陳情の米岡氏等

に野し陸橋及び飛田電務局最からる政府政治反野の戦骸をしたが之

現地の誤解に基く脈を逐一反駁し吹転撃に騙する根本方針を説明し

▲志月悦耶氏(哈爾濱滿藏事務

三、安全有利

な投資はなく、 會社の基礎さへ確實ならばこれ程安全 込保險料に對し相當の利廻りとなる。 配當附の保險ならば排

信用ある會社の有利な保険は

證になります。 安心ご希望、健康ご幸福の保

東京市京橋區京橋二丁目二番地 千代田生命保險相互會社 大連 出張 所大連市西通十七番地

掛其他の御便宜に應じますは風体特約を結び保險料目は風体特約を結び保險料目は風体特約を結び保險料目は風体特別の場合

事官継公布に際し左の如きを明書: 第章者へ是被助政郡大臣は叛省公 は五十日登画通」 臨時地方都度 別度の壁更に其名割の因一 別で時へす。査するに悪でするに悪したるは欣

收むべきを望む

の功を

窮變通久

のて重要なるが為なり一般の政治機関されて其間の政治機関されて其間に置か

本・元音(名公書 本元音(名公書 本元音(名公書 本元音(名公書 本元音、連版 東京、清康城 東京、清康城 東京、清康城

地方長官會議

臨時議會前に開催

上旬對外貿易

を越ゆること二年、最近は関係な 選り送票を墜送し早くも七十の坂 昨年資旅院議長の梅子を近衛公に たので軍部の意向な大陸誤解 隠居を決意 德川家達公 島誠氏(朝鮮銀行監査役) ·日午後四時二十分數列車 -日午後四時二十分數列車

谷保藏氏(榛京時報社長)同 九日午後九時歌州車

を記されていいなかの を記べいいけなかの を置く要認 その文下

東意々園も 東意々園も 東意々園も 東京を園も 東京を園では、 東京を園で、 東京を園で、 東京を園で、 東京を園で、 東京を関いては、 東京を図った。 東京を関いては、 東京を図った。 東京を関いては、 東京を図った。 東京を関いては、 東京を図った。 東京を関いては、 東京を図った。 東京をの。 するが如き不真面目も書だらい。東の椿子を選繰つて「安徽」と職員の権力を選集のて「安徽」と職員 るほどの有力な官職でもなく、こ

カ目が何マルモーニ深に於て心理

外職船級である 外職船級である

この人種門係

戦時の負擔は

狀近の國

に記くものを抱黙される、元本ユーゴースラヴィアは欧州大阪後和 いか一周で取りのセルビア、モンテネグロ附川土な境大川両子利の である、配視九高六千百三十億方 である、配視九高六千百三十億方 である、配視九高六千百三十億方 である、配視九高六千百三十億方 である。配成九高六千百三十億方 である。これであるが同内の大都分な によれた。

一番も減らない。園番々そ

海相三大使を激勵

江西に移動

西南派反抗の氣勢

の窮迫せる「一事情な、精境へ

石に質ふ所供して浅少でなかつ

向に對して、佛願は蘇聯さが

| 関係間の時間組分は請似點

■に繋じ外帯側は左の無き膨液な

より自然の随機である。この點

事件はフランス隔内に起りフラ ルス整備上の変任であるが、犯 人はユーゴースラヴイア人であ り同時に像外相も側板た喰つた のだから佛顔さユーゴースラヴ イア願さの責任は相殺され佛ユ 同に問題を起すこさばあるまい 犯人は自興皇帝を頼らたのだか さその背後に他岡の手ありさす さて、自然に他岡の手あります。

南京政府の

部に

擧國內閣論擡頭す

廣東ごの對立緩和策

ユ佛兩國へ

外相から用電

後セルビヤ、黒山側、アル

思はれる。昔て填太剤が継をが助立されたやうだが、関内の種族関係はたやうだが、関内の種族関係は

たり、途に世界大に大渦紋

國内的の影響甚大

マルセーユ兇變・外務省の觀測

ンに稱せんさして境器の

減速です。この對立狀態を接続 ものであつた。併し共産主義の

参へ口が、金々或る暗流を設置 ちとめたさの推想を禁じ得な ならじめたさの推想を禁じ得な 海員慰安所

時の際海鼠各自の

新本部、航空本部からして 就て陸軍では兵器局、兵器艦、大器艦、大器を が、航空本部からして

《東京九日發河流》 開西地

約五千萬圓

軍需品の被害

けまた告げてある

地方に真門家を派遣して地方に真門家を派遣して地方に真門家を派遣して地

世七

馮司法部大臣

獨裁政治は

支那には適せず

蔣氏、支那記者に語る

事情の説明を受け午前八時飛行機等配表を受け、衛の影を脱跡、衛公署に於て各職の機事を受け、衛公署に於て各職の場合を表した。

(計日報) 帯介蔵氏は久一年十日報) 帯介蔵氏は久一

支那の如う廣大な領土にはどきてある、過去の弊を打破これを引先づ實行に移る、余の理より先づ實行に移る、余の理と引先づ實行に移る、余の

青島日本中學生徒

- 氏の恋報に恋とた東京職が許士 れて 十日入港の事 天気にて本連 像 大佛館の 愁色 総智数知のため智族日本中要被生 にけががひてても云にう 総智数知のため智族日本中要被生 にけががひてても云にう 職選州中華要は、常郎靴合の機能

の手紙にもコフランスがソ聯さ で決して東洋森に日本に對する 何等かの底意から出たものでな 何等かの底意から出たものでな の手紙にもコフランスがソ聯さ

等しい、振載政治は

大連港は世界的人 關準頭營業長辯任

五 昨年より増收 、六千萬圓 松花江航路業績

統行期間と終りが近づいたので

200分種を大力の公司

宮醫院

機械鉋、

角穴明機械

ムライト

新燈充電 映寫 無線電信用

八〇〇ワッニーボルト、一

ノット以上、一一〇木ルト

一手輸入兀

"HOMELITE"

携带用

順篇

a

なと屋

門(人院推生)

帯鋸機械

丸鋸機械

大連市最小二

清水洋行

顏

粉ミルア

老

浪遊市祭町

電話二次〇尺五番 惠比領町停留所前

洋

屋學會

號校報

玄

金

店會

諸品不

牙

高雑は閉々隔々保合に引っ、豆油は煮もの薄く取り

世

元一元先

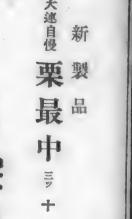
of

東日

產反撥

the Taste

製



界各國酒類 大山 飠 料品

店

兇變と歐洲 最近の形勢

說

したアレキサンダー皇帝陛下のはせてゐたが、九日佛園を訪問 **御遺離事件は、更に彼地の不安** 帳流する風潮の暗濁たるな思

悠々と六發發射

兇變現場目擊者の談

以下館蔵一同散然色に閉ざされた。「乾後集に半腕を捌げ総色に閉び色大力たが流」大い

すいである は未だ陸東で受取る前の被 をため会部東西県で受取る前の被 である

るには、常に他の優越権を

新国海軍に知何なることがあら うさも同様で決定さた料準編長 本方針に準線と生々主張の貢献 を期するつもりである、不幸に して候約國政府において帝國政 所の主張が零れられざる場合さ を

を説明星要認した

九日官邸の午餐會で ることは勿論である。三大使に 要な徹底でもめ以て公正受信な る真の軍箱條約締結に努力でも れたと

寄附者芳名 大連福幸公

民に對して

大連佐渡町

大進三河町

けんだしていっているという

而道

d

电 紅葉株式 會社藤 一百圓也 東京縣澤 村上氏表彰金 大連西田 少出の分

方の利当で四、五十銭安さ 栗 小 反 落

小反

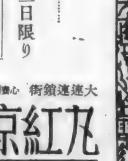
水量毎時三九〇〇プロン

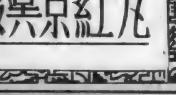
灌漑用・土木で

事用

リフト三十の

この機會を逸せずに 高級臭服の大見切品、各種澤山御座いますで、育、勝手は与窓標版のませても形きの上お持ち下さいますやうす。育、勝手は与窓標版のませても形きの上お持ち下さいますれば無地染 二圓を一圓に 繁原までお持ち下さいますれば無地染 二圓を一圓に 繁原までお持ち下さいますれば 東服の大見切品、各種澤山御座います 第手官ら郷世間はおでおかきの上お持ち下さいますやう 度の特別奉仕は十二日限









英國產業視察團

九日、旅順市民會を開き

日下局長へ陳情書提出

廳移轉反對

九日奉天に着く

蜘蛛の巢の交通網

他省を瞠若たら

目動車船舶に四通

人省に張られた

鞍山商議の設立 満鐵は研究中 市場會社は單獨設置

(可認物便郵種三第)

締を嘲笑

小包、偽裝車に工夫を凝らし

堂々密輸専用馬車

ない様な女第のものではなからない様な女第のものではなから言ってもそれは崇み音々がない様な女第のものではなからない様な女第のものではなから れに真を置くべきが常所さらて、 を持つてゐる

野便局に 締がないため 小包で安果か かては何等取

かも知れのさ思つてゐる。併心 ■同様心配はしてゐる。又失敗 ■同様心配はしてゐる。又失敗 の結果が満綴に御迷恋なかける かも知れのさ思つてゐる。併心

ざうやら落着

次第である。従って関連の 了解 も必要ないで、これにはては

親の心子知らず

北鐵譲渡と政府は決意したが

共産黨は策動を開始

労者へ嫌で必ずら と

て腹を決めたと云ふ経で揺れる側で腹を決めたこ云ふ経で揺れるり職本国館の動機は大熊において腹を決めたと云ふ経で揺れる側

のものは端家デバート前に立ち一般三十三段を寄贈した たので何にも換へられりない金十 たので何にも換へられりない金十 でので何にも換へられりない金十 である。通行者も いるが、近行者も

小學兒童たち

風害の義金募集

感激した奉天市民たち

一般人の観見するころさなり、佐田駅を悠み側所に興かしてあった硫一眼を悠み側所に興かしてあった硫 情 陰院に入院せ しめ手管中なる

豫算制度を 全税捐局に

財政部の計畫

旋平削盤

流方面に移動とつ、あり、そこ より平然と密軸索制品を強揚げ と安東縣外鳳城へ馬車輸送に成 功しつ、ある。それがため英麗 で新に試験まで「密報専用馬車 道路」が日然開拓に至った。

反對の根據は薄弱 神鞭常務反對論の批判 の二次増産

職能工作や機應等党の上整網所 開催工作や機應に基いて周頸は 一、 満銀社債が四地金融市場を 業さして内地方面同業の要求さ 業さして内地方面同業の要求さ 養を見たよて着手すべし 変した。新級側所完成後の成 でした。 一、 満銀社債が四地金融市場を でした。 一、 第級側所完成後の成 でした。 一、 第一次表網建設工事も終ち

遼河下流 白歌遊台

省公署と決定し

歡喜に溢る。

間島

二萬五千に遠し名物さらに東浦随

所在地たる延占市民はしてより全所在地たる延占市民はしてより全所を設定が登表されるや徐公器下級の保証を対していると、

京農総財通後は重要都市さらて東京農総財通後は重要の中心地にもて事態後の政治軍事の中心地にもて事態後の政治軍事の中心地にもて事態後の政治軍を認ってるる、役の署には東京といっている。一萬二千個の鎌倉をして

其物来には多大の計量が無にれて の四通登塞さ相関って必然院に客 の四通登塞さ相関って必然院に客 の四通登塞さ相関って必然院に客

淀體長感謝 【蜀口】九月

◇水田

キッネ顔分鞣 本連 英伊所

と催し

(佛照會を乞ふ)

各地人事

事態に究めてゐる同胞愛は子供心 て得たない金十四國五十ほとつこのとわらが、珠に小學校兒童の先 して感心な薬鬼者の心場に覚成して出してして、かくしまで解釈からこの風水密の微纖を 中には一国五十銭も響んで出して生や解釈からこの風水密の微纖を 中には一国五十銭も響んで出してというさぎこでもこの優しい、そ 進んで淨財投ず

に値する に値する に値する 改装前の奉天驛 **玄關口を閉鎖**

三等待合室は一

告



は已むな得ないが、その間可及は已むな得ないが、その間可及

ここを成めるこころわった サーは同ホール復活の嗅ば裏慮ダン

| | | | | | | | | | | |

は に 記録に 燃ける水上選手 の向上要展を の向上要展を の向上要展を のの上選手 れてゐる

ード男子四名、ホッケー第一優 勝チーム全員ご参加第四位まで のチームから選拔したものを加 へ合計十一名である

之に對し諸洲側ではフィギュアー

てはを期か前にして一時の帰城でではを期か前にして一時の場所であり、雷局には湖 回縣電局に無條件瞬順を申出てる厩首組維運以下の三十六名は

一 取扱方に付き健康を貼らて居る 忠誠を見せるものなりや、これが おもか、寝心より満洲國に對して 人妻硫酸嚥下

高級堅牢、價格の點 絶對他の追從を許さず

鎌道より 鎌工仕上迄 備 松本鑄造鐵工所 接替口座大阪二四二一四名 電話東4)四五〇〇各 電話加一四五番

一般である。今の手は一年中で で過ごせる。今の手は一年中で である、パウル氏散は六日分一 東京市本郷區菊坂町五十二香地 東京市本郷區菊坂町五十二香地

【奉天】三角地帶風城縣下に潜伏

趙維進匪歸順

ぜんそくと息切ぎれ | 南米ブラヂル特産薬 今の治療は最も大切

から起る

この成分! マタミン・葡萄糖

大津議長歸る

は、ての地に向った一人変東地方委員としての地に向った一人変東地方委員と、全部長大津後氏は九日午後国時十年分齢表したが終る。 現代の方面に東南に対した。 様で埋職集想院は六十萬戦さ云ふ 線で埋職集想院は大十萬戦な云ふ 線をの程度性製には動か月後の模 が大きな出、本 が大きな出、本 は大きな出、本 糖音が出来ますから最初から

○ 前繋に減る場には、レコードや繋節點の取扱ひには十二分の法念が必要です。
 ○ なりますが、それだけにレコードの軽電やアラが傾になります。で快よくレコード
 ○ て窓のカーテンでも引いた秋の夜は古今東西の名間や歌にもみどみと草を傾け強くしんみりさレコードに親む頃になりました。夏の外の願かなジャズや管頭ものに引かへくしんみりさレコードに親む頃になりました。夏の外の願かなジャズや管頭ものに引かへくしんみりさレコードに親む頃になりました。夏の外の願かなジャズや管頭ものに引かへくした。

レコード音樂に浸るには

斯うした注意を怠らぬ事です

せる時

歌塔を繋へて

ジドボックスの先の街な観聴にのればなりません。壁を雕してサウ

の夜を快く

な野の必要しらりますまいが、あればなりますから使用の際よく選ばからがなますさ中には先のおばなりますから使用の際よく選ば

日

流行をゆく

丈の餘りながいのは

ある方がオーバーさしては暖かくたのが多ル焼くなって膝に三吋、たのが多ル焼くなって膝に三吋、

もう置き去りです

れがMGMスタジオのメーク・

あだつぼ

紳士オ

0

洋服のモードに從つて、すつさ下

▼… 生地はペニア、

來ます。美しくし、職くも、や

●…「自然の機のよいにルージュ た塗るさいふのが資婦人方一般 な塗るさいふのが資婦人方一般

ルージュの使い方一つで酸の

(四)

外なくと数ですが、それを生れへものですれ。上唇の突縦に側

り、一般だちなりに無和するわけは、必ずとも後着の観の輪飛な

ルは、反歌にそれた窄めて居まれた。マッデ・イヴァニ 全機さの調和が都合よく出来 るからでする

もりますが、最も手軽なのは ありますが、最も手軽なのは をこよりを測にひたして火を をごます。態悪な温煙をあげ てパチー~燃えるのは動物性 で、機物性の息配の油はなめ ません。

のが形変のこと、壁つた新傾瞰さ で、次が黒すんだ薬なごで すが、各自のご試験によつて選ぶ で、次が黒すんだ薬なごで 電像を続いてぬますが、常日は悪な大連光明婦人食では、来る十四日 た大連光明婦人食では、来る十四日 た 總會と家族會

等にさってす 一日を無しく過ご子 主婦の手帳

でも無やうさ思ふ気をよくだっ するさ中心の火ですみます。何 するさ中心の火ですみます。何 煮豆を軟かに

で。そして数日その計ごさ火にてその中へ一晩でして散くので すくなすぎたら足してもかまひ 過ぎたら適宜に減らしますかけて添るのです。もした て、一升の水に発起二杯の職

すのないさころです。シングル部リのないさころです。シングル部リのないさころです。シングル部リのないさころです。シングル部リ

さころが標準ですが、持ちさお値

りが五十四から八十五個、帕來生

お傾倒は國産生地で出來上

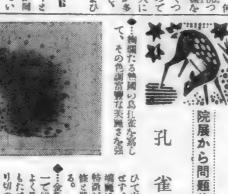
になった

いつまでも無難ですから

から安心

して選べませう。

で所を強軽する気にガアくして、 往る確かとはしてしまつて針が同 なります。題帳の途中で持速び



小林古徑作

白龍酒

上は普通型のオーバー、下はチェア三十個まででせう。それ以上は ボマ

をないためがちなこさはご伝表して、横唳性池がお髪のために はあらく、動脈性のものは毛 はあらく、動脈性のものは毛 見分け方 てれは簡單 9 3

一者の関係は緊急なのであ

自身が戦災な基礎に立つて関手された心臓をする者もあるが、満洲層が戦災な基礎の不安を終 して同是を譲つてきへ居れば。

光明婦人會 から、微多に悪い克服によって一般から、微多に悪い克服によって一般の変ながから、微多に悪い克服によって ない答である。 糖では消散する試煉さ見て差支へれ等は製に時日の問題でもかない

| 大な車根の下に食跡されついある | で製工 | 駅の整備・ 製作 | で製工 | 駅の整備・ 製作 | 取り | で製工 | 駅の下に食跡をれついある | で製工 | 駅の下に食跡を取り上によって連 | 時間 | 駅の上によって連 | 時間 | である。

報(十月號)發行所東京

モダン女装洋服色々









繁井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定 类推験實 所

日 10 (三世・北世代版列七日)0日 日 10 (三世・北世代版列七日)0日

の傷痕や

門研究所平武男

時着、 古着卸 遊覺着

たんせき、感

虚弱者の補血に

東京櫻井製 製圖用紙 大連銀座通 田洋 行

代賣贩 奉天春日 行 支 支

新京中央通 內田洋 交 店 店

リ方がよくなって大き記録 さ雑食が増し盤の磨波 ドは何時も電域を の或は雑骸を生じた

號 九 平いのです。使用の前後にはいしておくさそりが来場いのです。使用の前後にはいしておくさそりが来場いのです。機にからできないが来場いのです。というながっまで、機にいるのが一番で、機にいるのが一番で、機に

一度ようなき おさせずではない。 一人でするがまくにもはってかり、 をでしたち必ずでに確にしておくます。 をでしたち必ずでに確にしておくます。 をでしても必要がではいばれているがではらかくなります。 をではらかくなりますから。 でしてから前さ間様にかさしてあるさます。 変がではらかくなりますから。 でしてから前さ間様にします。 をではないいない場合は瞬に神を称かってになる。 でしてから前さ間様にします。 にはないないない。 でしている。 で

に神に酸れるのが一番で、機に くやなガラス酸のやうなものの にとばが出来ピチーへといやな総 にとばが出来ピチーへといやな総 にとばが出来ピチーへといやな総 でとせばは、なる せんが、冬季ベーチカやストーゲ

使用時の 治恵さしては先

ませるのです。 題帳の途中でサウスを支へて轄かに満てサウンドボーククスを支へて轄かに満に近り込せ 大抵の方は直接網の上に 前さ同じ網集を持ち来すこさがあ お子たちのある家庭など不用の原 ボックスが生命ですから、小さいります。蒸音器さしてはサウンド

の け \$

六年の

樓

(D)

就役したが、電平二月、加支

文化興國滿洲國に 文化事業の展望 WYNTERD C 於る

脚ばあったらいなり

連市情極町一二一共武、復十段一市麹町區丸ノ内一二共武、復一十段。

四二ノ一二日本國際西會、價四十山卯次郎氏等(繋行所東京市丸ノ山卯次郎氏等(繋行所東京市丸ノ山卯次郎氏等(繋行所東京市丸ノ

物語ョード茶型的集業品取料

銘酒白龍正宗



された力作本篇、猿之助一座で

長谷川

椋

鳩

鈴木彦次郎

で、それからその利得が誰の懐かる事で附奥されて!これは関連つて

高木京三

金子

じげ

太

中

光

1全國民の必讃文字。

な

6

(可認物便郵道三第))、

全國各地に壓倒的好評を受く

食慾增進に

悪疫豫防に

精力の復活に

栗福 原 推

工場病院 獎 御 愛

用

聯大 朝夕の食膳

食瓶無代贈呈

KERE MAN LINE TO STATE OF THE S 各食料品店に有り 定

價 一 大瓶 六十五錢 寄

關西災害の一佳話

3

とい監験エピソードが現れて、不能不保の影響戦をわが多の歌に動げせてるる世の表彰に胜まれてゐた愛城が二十幾年ぶりに父の情に塗つたさいふ降くも繁を行ひ、既に英歌百五十僧を突破する勢ひであるが、郷らずも此順変により深を大阪特皇九日豊川清戦大阪出場所では伝清池戦の侯様に恵と賦書の安都戦産

義理の柵廿幾とせ

漸く父の懐ろへ

二キョミ云ふ超スピードで走つ野かつた。何分にも一時間八十里輔が新しいので乗心地に大變

日

日午前十時三十分

七年後二時二

米國記者團 ハ市に入る

46

あじあ、奉天へ

乗心地は上乗・・・ ご

試乘者たち大喜び

太演習前の新京に スト患者發生

扶餘工事區の尾上運轉手

死亡後疑似と判る

「新京電話」内室がさ支那さの順・中の歌古自治院所委員権順枚長は まる九月五日以来行方不明中のさ まる九月五日以来行方不明中のさ

着した冒棒校に入電があった糖油を受け、九日朝無事北平へ到明高女五年生三十餘名は九日山海明高女五年生三十餘名は九日山海明高女五年生三十餘名は九日山海

申込場所

實業

釋放を要求 韓鳳林氏の

神明高女生北平へ

その死に方が

新京の擬似ペスト数単に就て議職 「大きだペスト機患者さいふだけで確定的なこさは十一日になって動なこさは十一日になっている。 村上防疫係主任談

新京中央觀象臺長

後藤氏

、轢死す

管理列車で懸る所がなかつたいが窓が大きいから外の飾めも に入つたがメレツ、

南一行は岡都新京の親袋を終へ 【新京電話】 港京中の米國語者

市民體育ボ

他日満官民多数の見送りを受け、機械事館の茶話館、七時から北東にて川崎外交部宣化司長界のなほ一行は午後四時かちアメリて十日午前八時卅分養廃部線列

裝赤兵越境 白系露人を射殺 ソ聯の不法依然續く 参加規定・本極り

機能ではて機能三百本を削下時の 情況事態の職務者に難ら特別の御

糊帯御下賜

大連市役所では十月午後二時より大連市役所では十月午時九時より大連運動場に於て明行する本説後郷の第五回に於て明行する本説後郷の第五回を終れる。

競技方法

● である● である● では、組合員を以て組織する圏● では、組合員を以て組織する圏● である● である< (ハ)試合は左の區別に仮つて行

申込み締切期日は十七日

一部 一般女子 一部 男子事生(準備委員に 一部 一般女子

房本館の物費したのはそれから敷

大学 はかった、 生れ事うると歌ぐ、後 なが考が出て、 生の間様で使女を続けたが、 強硬 大の間様で使女を続けたが、 強硬 大の間様で使女を続けたが、 強硬 大の間様で使女を続けたが、 強硬 大の間様で使女を続けたが、 強硬 なが新が出て二人の様は消ぎれ

その後は惨端い女手一つて女要校 りの身楽で、父なき自分の不幸よかとでしている。事情あつて館 の塗むたてるために、彼女は前頭子さんが七つの時、事候あつて館 の塗むたてるために、彼女は前頭出なく質でられてるたが、丁座光 女を出るさ即もなく燃練にも自治

年の後のこさだ

自から排火の視にゐるやうな苦をにさつて、天聖地郡の火柴はかった。

しの暖

などと乗んでもない皮肉、

16桁壶

あぜつた外突しやこ

京れ「野磯の好きた連中」は未

當分はまだ合

温度につ

その教を記し

おからいさ十日若草山に聞いてカーへで襲かいびふこの頭、少

絞りに絞る

三分以上は御法度

新八時年より

参加規定決る **叭式庭球**

部所服の錫(線)班では遊り陸軍特別大流者に應じ

躍る假 庙

錦縣出張の日、不慮の災禍

急行列車で衝突

の印献車をお信 下宿の主人からマ

ですると地に除来める

産業視察團 昨日新京に





受護掛



空のオ 滿洲國軍觀兵式に異彩を放 ラル

更に十五日の観兵式において 日の戦場)及び南端(第二日 め、移動調車な大屯山(第一智能規管の連絡に使用するた の戦場)に据るつけて大いに プを紹び空のオーケストラミ つて居り、常日は初めての此 設調の脱舞を貢送する事にな

皇帝陛下御統監

院に購入帳網女共の他孤児多数ながカトリックに院の概警する孤中がカトリックに院の概警する孤中がカトリックに院の概警する孤中がカトリックに院の概警する孤中がカールン

頭大站に匪賊

八日午前十時党知約四日名の優勢 **『ハルビン十日登園通』 監視法権** 警察隊を襲ふ

午前十時より六日間南山西蔵にお協會主催の秋季競馬、金州・秋季競馬、金州・吉田 金州・東島

所

勝馬投票券(車等)金一 金州南山西麓 十四 (水) (雨 天 順 延)

て無一職営製総改座職大 新高製菓の視察圏

時間の別事で出版した 時間の別事で出版した

で、北平枢側の歌古人同歌像では 同氏の数出に関し南京歌称に徹王 の名によつて電戦な以て歌歌方を 要求する前めつた

京流歌の野に銀行せられるが、一四、十五の三日間に或つて、一四、十五の三日間に或つて

態成氏に突激したが挫縮されたの ので、野下商氏の機械方につき何 ので、野下商氏の機械方につき何

對帝大三回戰

再び騒擾の巷

ン関内の観察は一覧際で見られて あたが八日年後に独つて振然は 態で官態の衝突絶えた機震による が傷者多数な出してるる が傷者多数な出してるる

木炭移入卸問屋

母乳少なさ お子様に強養な山羊乳を是非

綿布洋反物雜貨卸商 * 綾部商店

廿四、五歳迄の青年 支那語及び英語を解す

粘

性。

適

度

itz

容

三五七二

被實元

大阪市東區機器別五丁東東市木阪區機別五丁東東市木阪區機別二丁

香

価痛。セロシン(聖路心) 日本橋薬局

血となり肉となる

Ξ

金

也

+ Ξ

名

本

百

金金

參壹

拾百

圓圓

也也

氣

113

快

威

屬

爽

44

美

(蜂ブドー酒に巻込んである説明書は個々につき 又は個々につき 又は適宜の季節を配し 通俗的 且つして 表現躍如たして 表現躍如た 「蜂ブドー酒」の 「蜂ブドー酒」の 一覧行・歴史 の効果・品質・聲 考案の上

振っ 發送榜 春 1) 作 食前の一杯 切 查

昭和九年十

一月十日 (日附清印に依る)

近藤利兵衛商店

廣告部

一切説明の義務を貸はず

著用字文 官製はがきに限る **倚ほ必要に應じ多少改修するやも知れず。又願寡文案は一切返知入選文案の所有権。著作権、出版権は弊店に順す** 百五十学以内たること 模式は一切制限せず へ選文家の所有権 必ず一枚一文とし、應募數に制限なし 規 但し悲句(見出し文句)を含む

滋

定

(海) 小

道神圓

王

演

阿前 箱

一五指八六

大連西

部看護婦會主

竉

特設祭足術ス

費其の他家畜類診察 機防注射施行人院質 が大力に関

一起印刷所

印刷般

雪

(58)

Ø